

# 子ども・子育てに関する市民意向調査

## 報告書 <報告書概要版>

平成 30 年 11 月  
豊田市子ども部  
次世代育成課

# 子ども・子育てに関する市民意向調査 報告書 <会議用概要版>

## －目次－

調査概要	1
調査結果<抜粋整理>	3
1 妊娠期の状況や意識について	3
① 妊娠期の今、思ったり感じたりすること	3
② 妊娠中の生活、出産、子育てについて気になること	4
③ 妊婦仲間や子育て仲間の有無	6
④ 子育てや子育て支援サービスに関する情報の入手方法	6
⑤ 「母性健康管理指導事項連絡カード」の認知度	7
2 家庭における子育てについて	8
① 子どもや子育てに対する考え	8
② 最近の子育てや教育の現状への課題認識	9
③ 「親ノート」「親育ち交流カフェ」の認知度	11
④ 母親の就労状況	11
⑤ 「仕事」「家事・子育て」「プライベート」のバランス	12
⑥ 子育てと仕事の両立に向けて望むこと	13
3 地域における子育て支援について	14
① 放課後児童クラブの利用状況	14
② 放課後児童クラブ、放課後子ども教室の利用希望	15
③ 小学5年生以降の望ましい放課後の過ごし方	16
④ 地域であったら良いと思う場所	17
⑤ 放課後の子どもの居場所づくりへの参画意向	18
⑥ 「子ども食堂」の認知度	18
⑦ 「子ども食堂」のイメージ	19
⑧ 学習支援や「子ども食堂」へのボランティア参加意向	19
4 普段の生活や家での過ごし方について	20
① 普段の生活で感じていることや思っていること	20
② 自分のことをどう思っているか	22
③ お父さんやお母さんは話を聞いてくれるか	24
④ 熱中したり夢中になったりすること	28
⑤ 外出の頻度	29
⑥ 将来の仕事について考えたこと	30
⑦ 「豊田市青少年センター」「豊田市若者サポートステーション」の認知度	31

<b>5 学校や地域での生活について</b> .....	<b>32</b>
① 学校の先生は話を聞いてくれるか .....	32
② いじめの実態 .....	34
③ 不登校の実態 .....	36
④ 嫌なことをされたり言われたこと .....	38
⑤ 地域の行事や活動への参加 .....	40
⑥ 近所や地域の大人とすること .....	41
<b>6 子どもの権利について</b> .....	<b>42</b>
① 豊田市における「子どもの権利」の尊重に関する現状認識 .....	42
② 「豊田市子ども条例」「とよた子どもの権利相談室」の認知度 .....	43
③ 大切にしたいと思う「子どもの権利」 .....	44
④ 「子ども会議（子ども委員）」の活動への関心 .....	45
⑤ 「子どもの貧困」の認知度 .....	46
⑥ 「子どもの貧困」は誰を取り巻く問題か .....	46
⑦ 「子どもの貧困」に対して必要な支援 .....	47
<b>7 豊田市に対する印象について</b> .....	<b>48</b>
① 住みよいまち／安心・安全なまち／いじめのないまち .....	48
② 子どもが暮らしやすく健全に育っていけるまちだと思うか .....	51
③ 3年前と比べて子育てしやすいまちになったか .....	52
④ 障がいのある子どもが地域で育っていくために必要なこと .....	53

# 調査概要

## 1 調査目的

「(仮称) 第3次豊田市子ども総合計画」の策定にあたり、市民の皆様の子育て支援に関する状況やご要望・ご意見、子どもたちの今の考えや気持ち、生活の状況、子どもや青少年の育つ環境などについて把握するため、市民意向調査を実施した。

## 2 調査対象

調査対象は、以下のとおりである。

	調査対象	調査名称	対象者数
1	就学前児童保護者	子ども・子育てに関する市民意向調査	2,500
2	母子健康手帳被交付者	子ども・子育てに関する市民意向調査	500
3	小学1～3年生	子どものせいかつについてのちょうさ	1,000
4	小学4～6年生	子どもの生活と意識に関する調査	1,000
5	小学生保護者	子ども・子育てに関する市民意向調査	2,000
6	中学生	子ども・子育てに関する市民意向調査 (青少年の生活と意識に関する調査)	1,500
7	中学生保護者	子ども・子育てに関する市民意向調査	1,500
8	高校生	子ども・子育てに関する市民意向調査 (青少年の生活と意識に関する調査)	1,000
9	大学生	子ども・子育てに関する市民意向調査 (青少年の生活と意識に関する調査)	1,000
10	青少年	子ども・子育てに関する市民意向調査 (青少年の生活と意識に関する調査)	1,000
11	一般市民	子ども・子育てに関する市民意向調査	2,500
		合計	15,500

## 3 調査方法

調査方法は、以下のとおりである。

調査方法	調査対象
郵送配布・郵送回数	就学前児童保護者、高校生、青少年、一般市民
手渡配布・郵送回収	母子健康手帳被交付者
学校配布・学校回収	小学1～3年生、小学4～6年生、小学生保護者、中学生、中学生保護者
学校配布・郵送回収	大学生

## 4 回収結果

回収結果は、以下のとおりである。

小学生及び保護者、中学生及び保護者については、配布・回収を対で実施したため、いずれか一方が無回答でも回収数にはカウントしており、有効回答数はそれら無回答調査票を除いたものである。

	調査対象	配布数	回収数	回収率	有効回答数
1	就学前児童保護者	2,500	—	—	—
2	母子健康手帳被交付者	500	182	36.4%	182
3	小学 1～3 年生	1,000	847	84.7%	827
4	小学 4～6 年生	1,000	785	78.5%	758
5	小学生保護者	2,000	1,608	80.4%	1,422
6	中学生	1,500	1,385	92.3%	1,366
7	中学生保護者	1,500	1,372	91.5%	1,297
8	高校生	1,000	425	42.5%	425
9	大学生	1,000	123	12.3%	123
10	青少年	1,000	391	39.1%	391
11	一般市民	2,500	1,399	56.0%	1,399
	合計	15,500	—	—	—

## 5 報告書の見方

報告書の見方は、以下のとおりである。

- ①図表内の「N」は、設問に対する回答の合計数である。
- ②単数回答の設問は帯グラフ、複数回答の設問は棒グラフとする。
- ③集計は、小数点第 2 位を四捨五入し、小数点第 1 位までを表示しているため、比率の合計が 100.0%とならない場合がある。
- ④複数回答を求めた設問では、設問に対する回答者数を基数として算出しているため、回答比率の合計が 100.0%を超えることがある。
- ⑤クロス集計表では性別や年齢について無回答の人を除いているため、回答者総数と数が合わないことがある。
- ⑥本文や図表内の選択肢表記は、場合によっては語句を短縮・簡略化している。

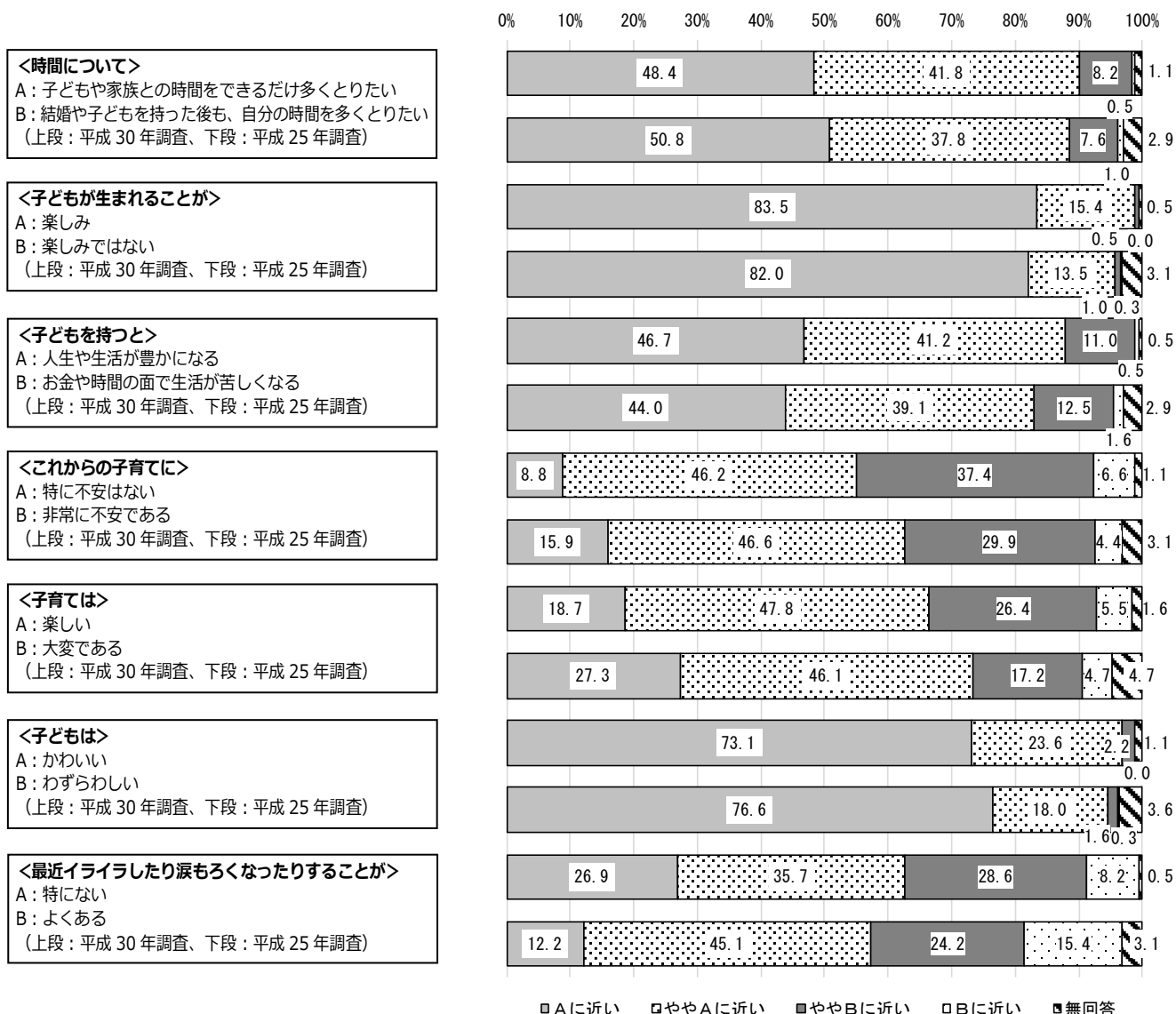
# 調査結果 <抜粋整理>

## 1 妊娠期の状況や意識について

### ① 妊娠期の今、思ったり感じたりしていること

○平成 25 年調査と比較すると、「子どもが生まれることが楽しみ」「子どもはかわいい」といった考えは変わらず高い割合を占めているものの、「これからの子育てが非常に不安である」「子育ては大変である」といった、これから始まる子育てに対する不安が大きくなっていることが分かる。

<母子健康手帳被交付者：問 12>

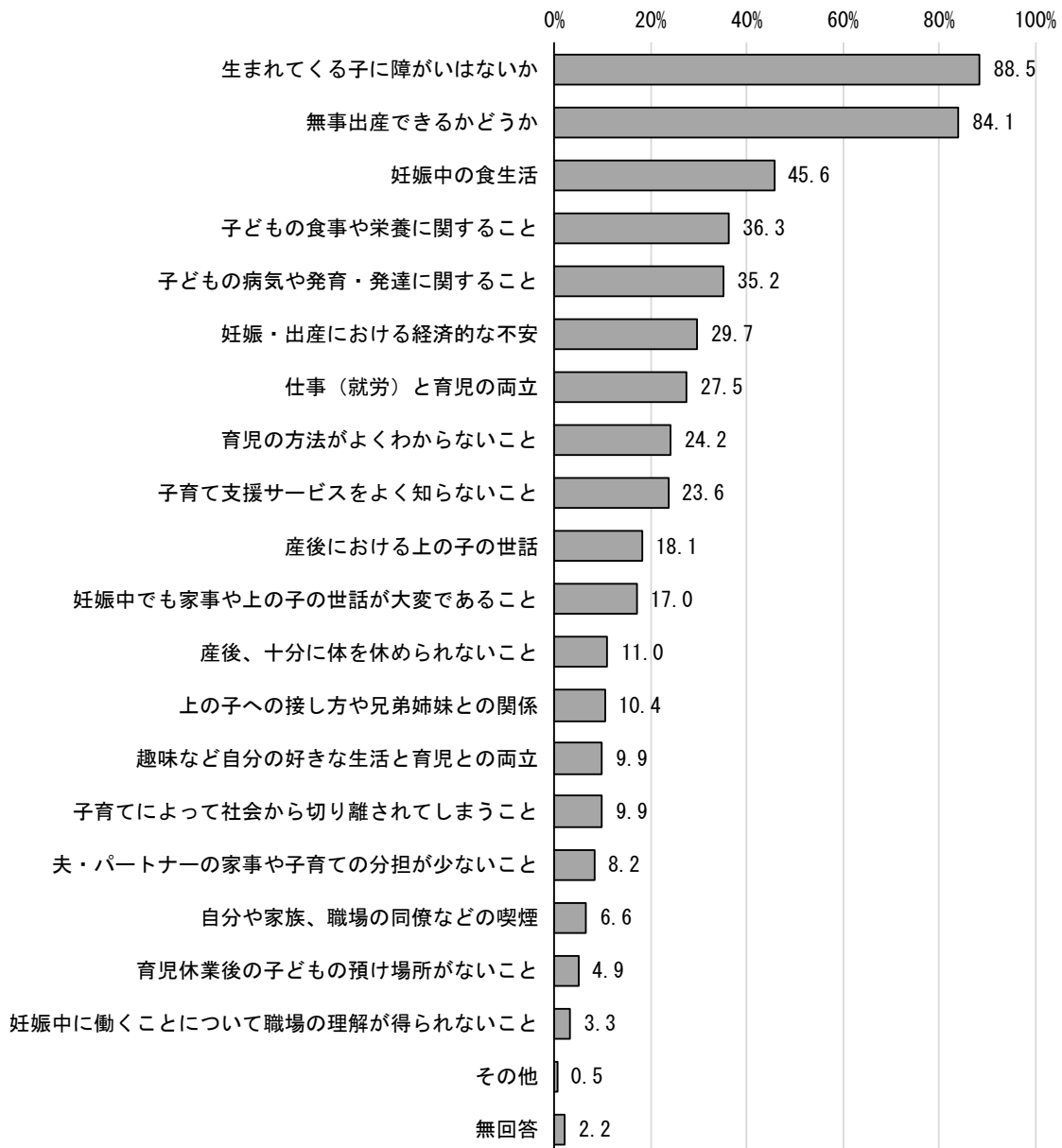


平成 30 年調査 (N=182)  
平成 25 年調査 (N=384)

## ② 妊娠中の生活、出産、子育てについて気になること

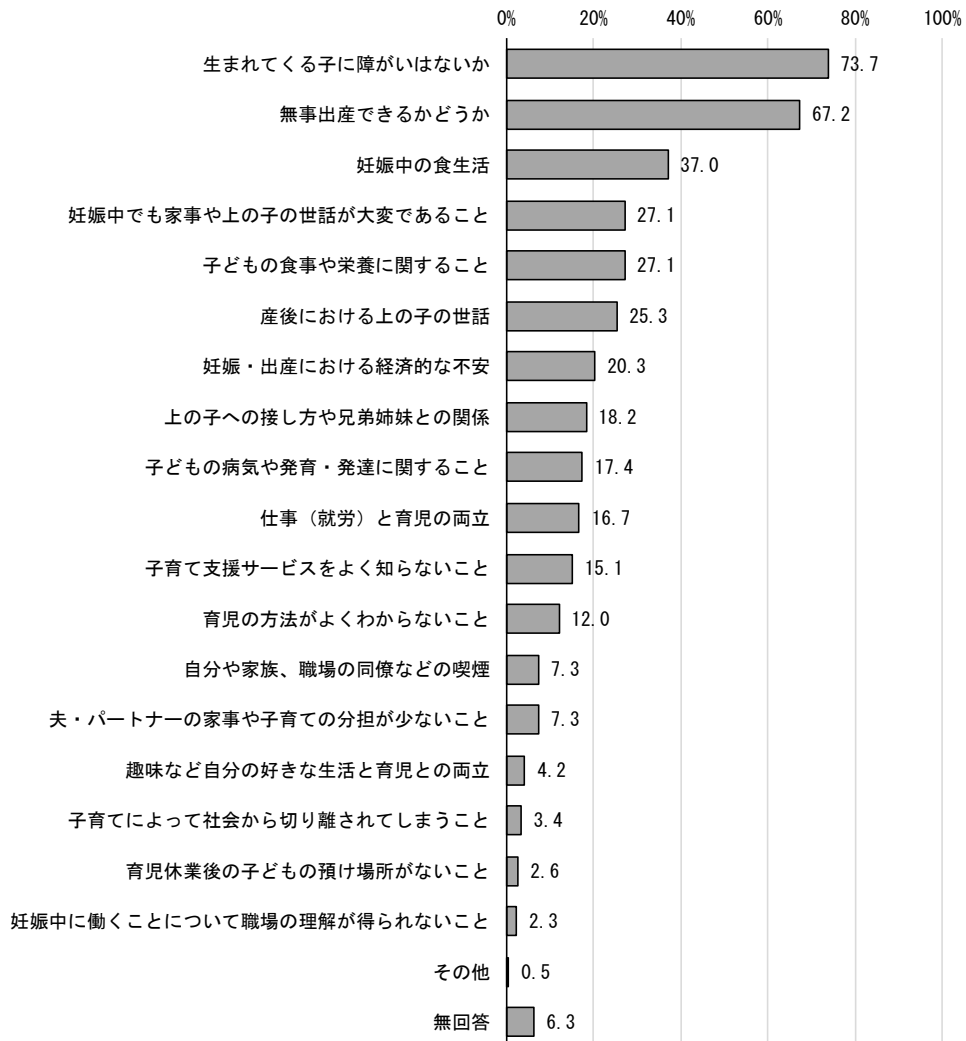
- 妊娠中に気になることとしては、「生まれてくる子に障がいはないか」が88.5%と最も高く、次いで「無事出産できるかどうか」が84.1%であり、平成25年調査と同様の結果であった。
- 平成25年調査と比較すると、「子どもの病気や発育・発達に関すること」が17.8ポイント、「育児の方法がよくわからないこと」が12.2ポイント、「仕事（就労）と育児の両立」が10.8ポイントとそれぞれ上昇しており、産後の子育てに対する不安が大きくなっていることが分かる。

<母子健康手帳被交付者：問13>



平成30年調査 (N=182)

【平成 25 年調査】



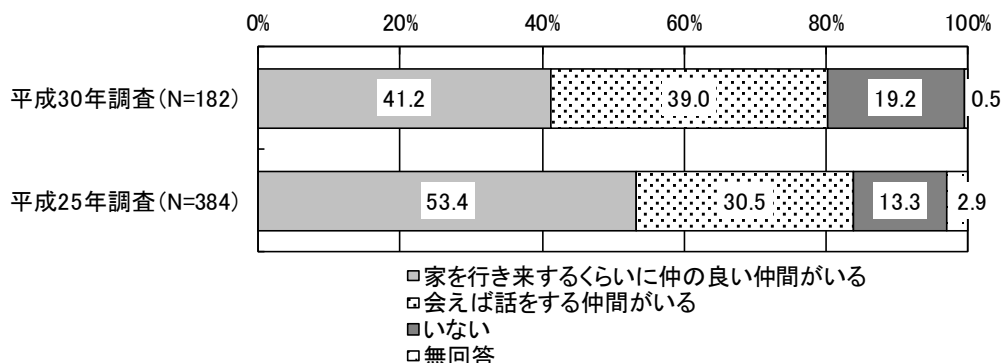
平成 25 年調査 (N=384)



### ③ 妊婦仲間や子育て仲間の有無

○妊婦仲間や子育て仲間については、「家を行き来するくらいに仲の良い仲間がいる」と回答した割合が41.2%であり、平成25年調査と比較すると12.2ポイント低下している。

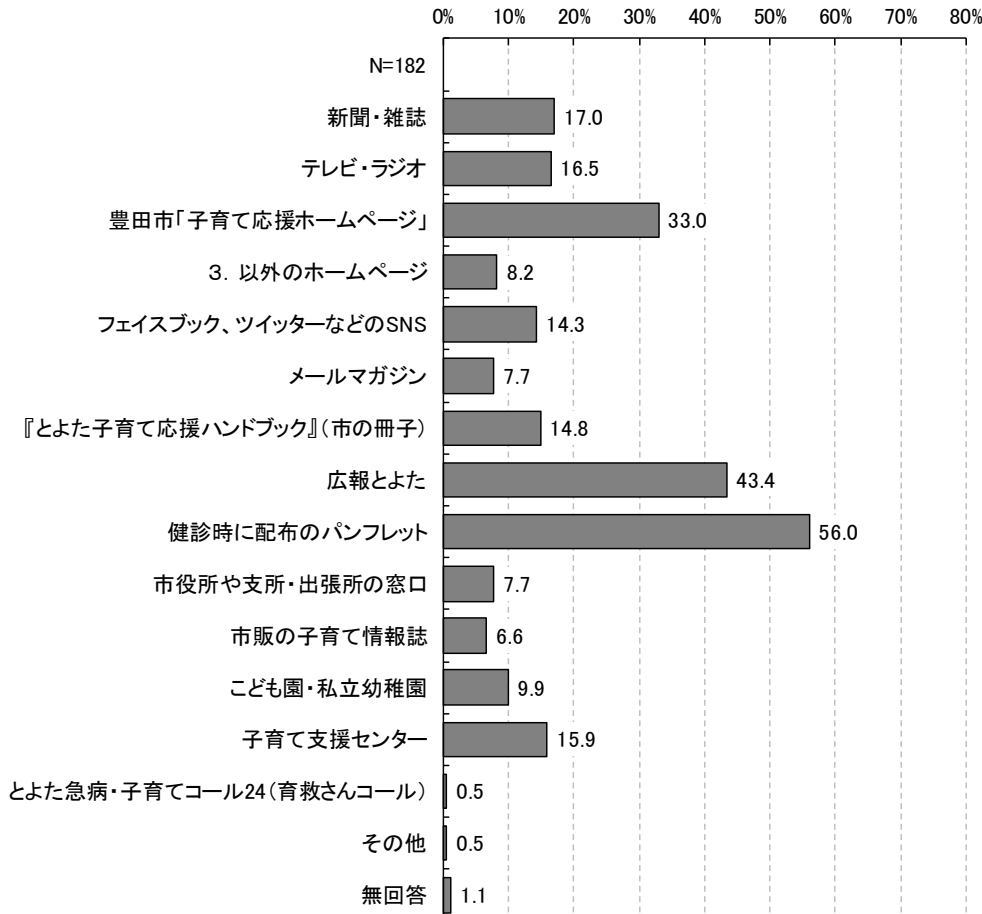
<母子健康手帳被交付者：問15>



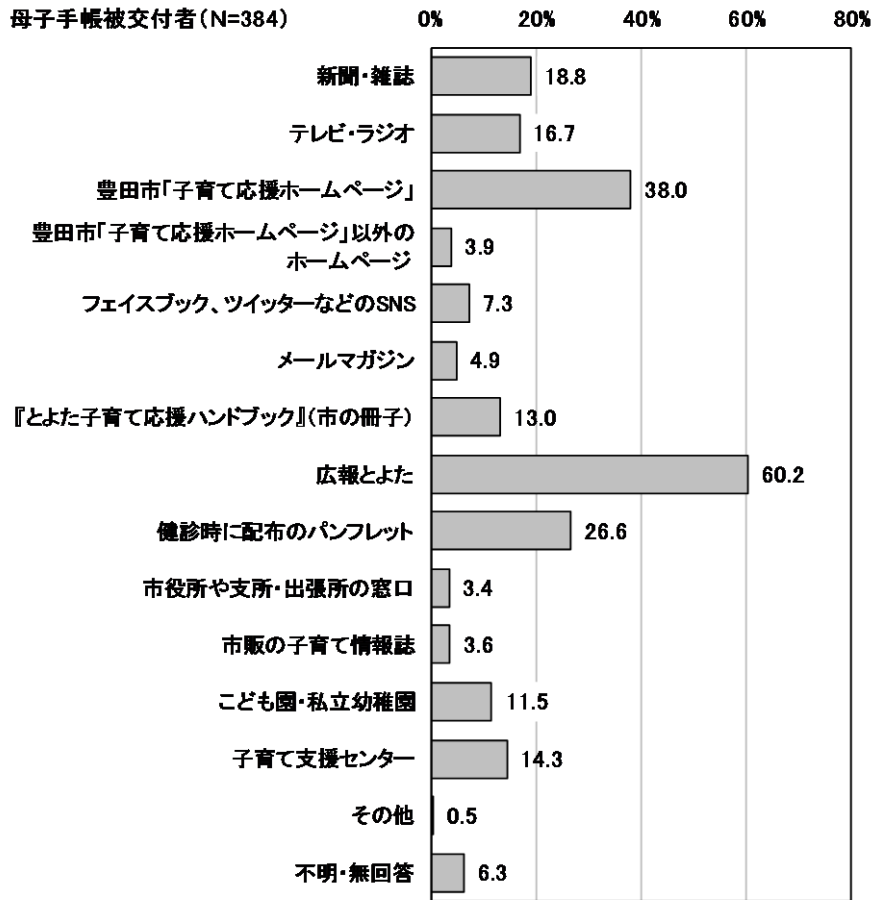
### ④ 子育てや子育て支援サービスに関する情報の入手方法

○子育てや子育て支援サービスに関する情報の入手方法では、「健診時のパンフレット」が56.0%と最も高く、次いで「広報とよた」が43.4%、「豊田市「子育て応援ホームページ」」が33.0%であった。

<母子健康手帳被交付者：問22>



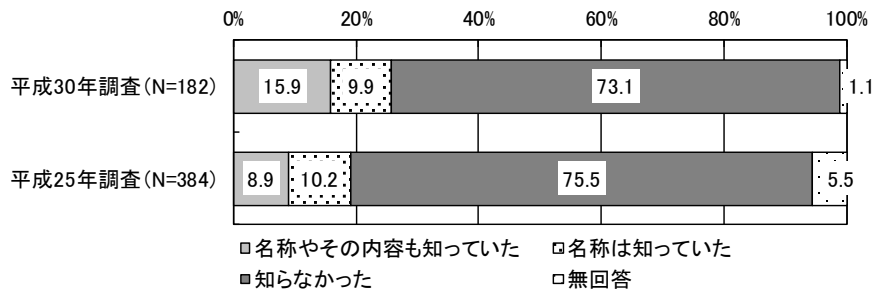
【平成 25 年調査】



⑤ 「母性健康管理指導事項連絡カード」の認知度

○「母性健康管理指導事項連絡カード」の認知度は、「名称もその内容も知っていた」が 15.9% と平成 25 年調査と比較して 7.0 ポイント上昇しているものの、依然として 7 割以上が「知らなかった」と回答している。

<母子健康手帳被交付者：問 23>

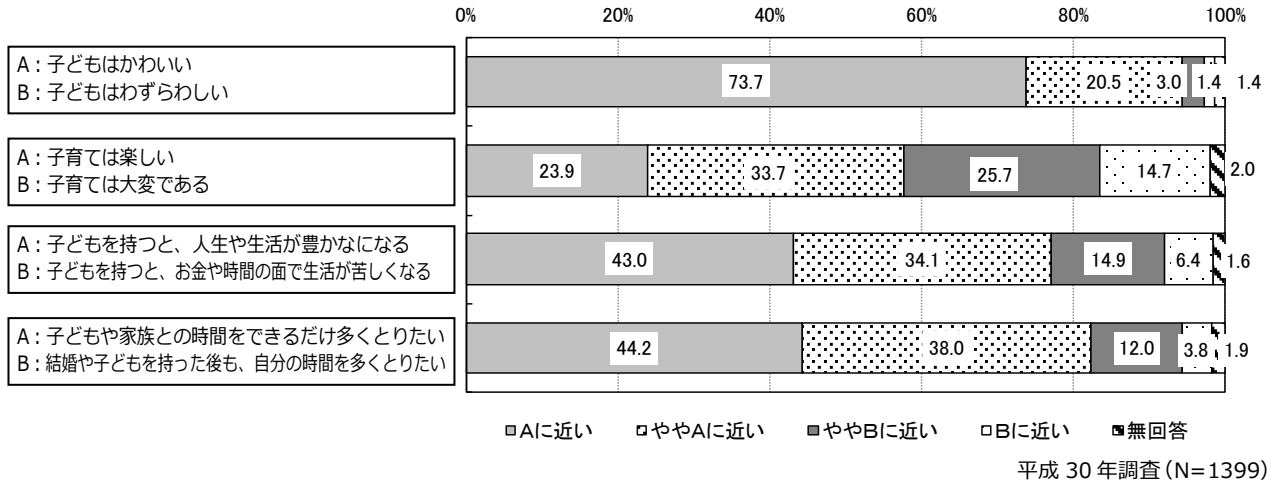


## 2 家庭における子育てについて

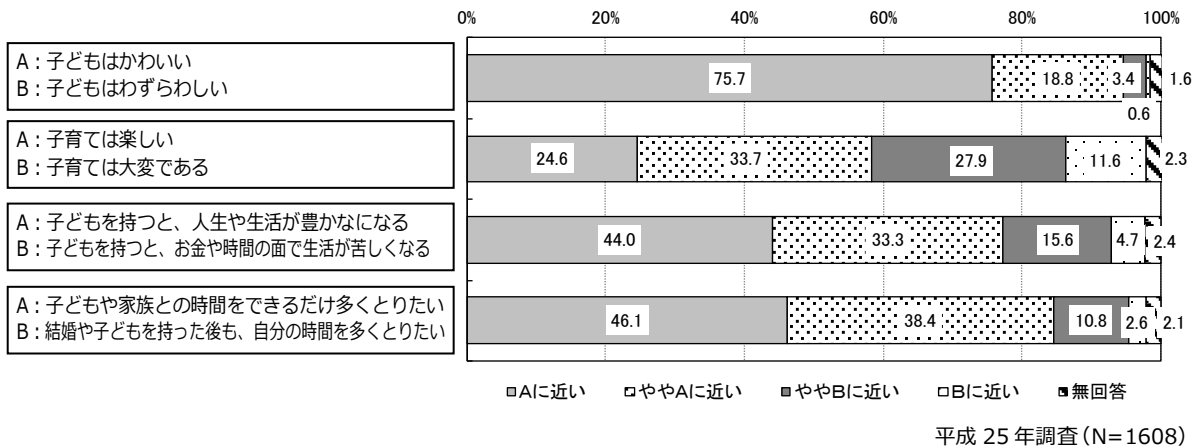
### ① 子どもや子育てに対する考え

○子どもや子育てに対する考えは、平成 25 年調査と比較して大きな変化はなく、「子どもはかわいい」という考えは 9 割以上である一方、「子育ては大変である」という考えが 4 割程度となっている。

<一般市民：問 5>



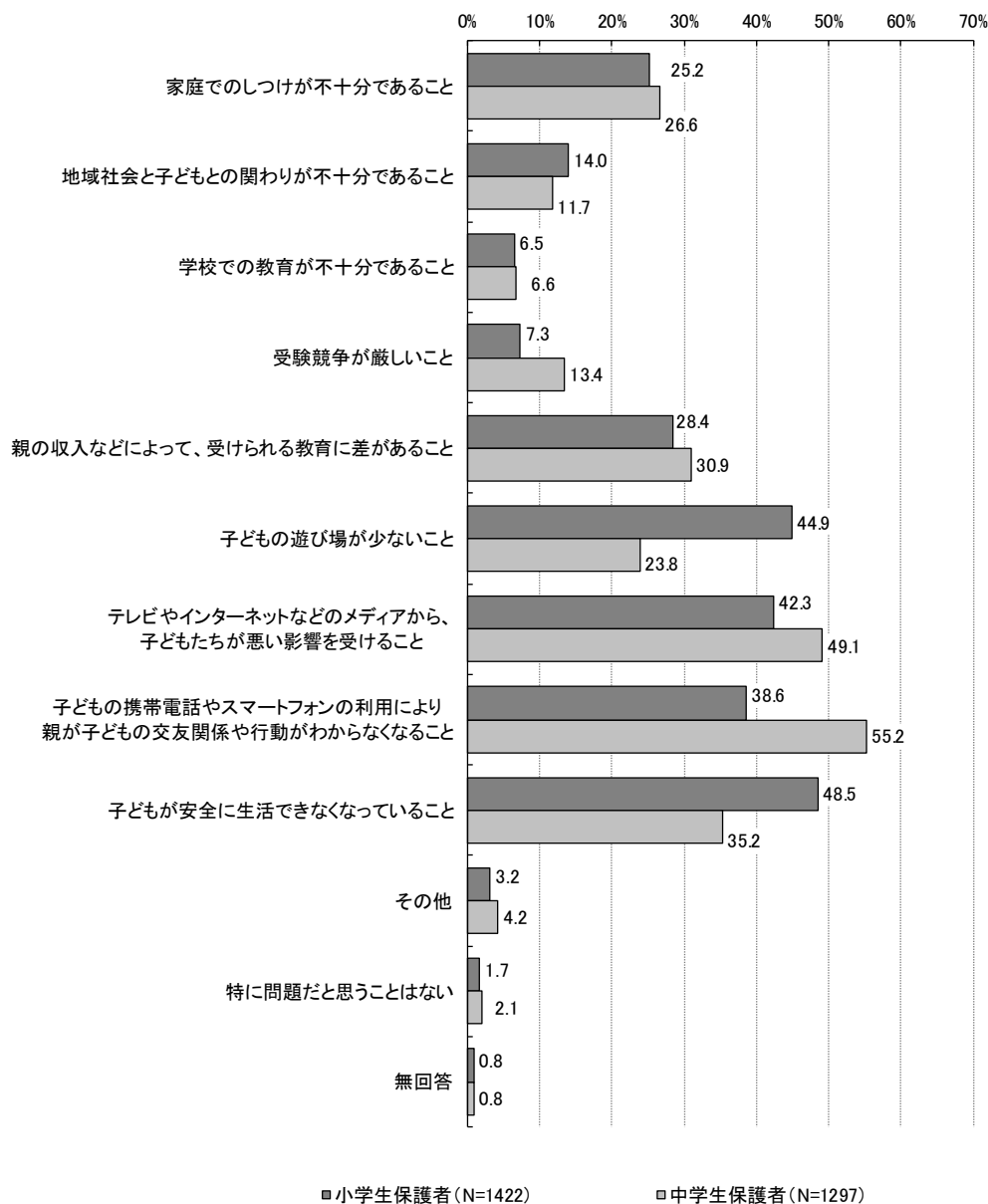
#### 【平成 25 年調査】



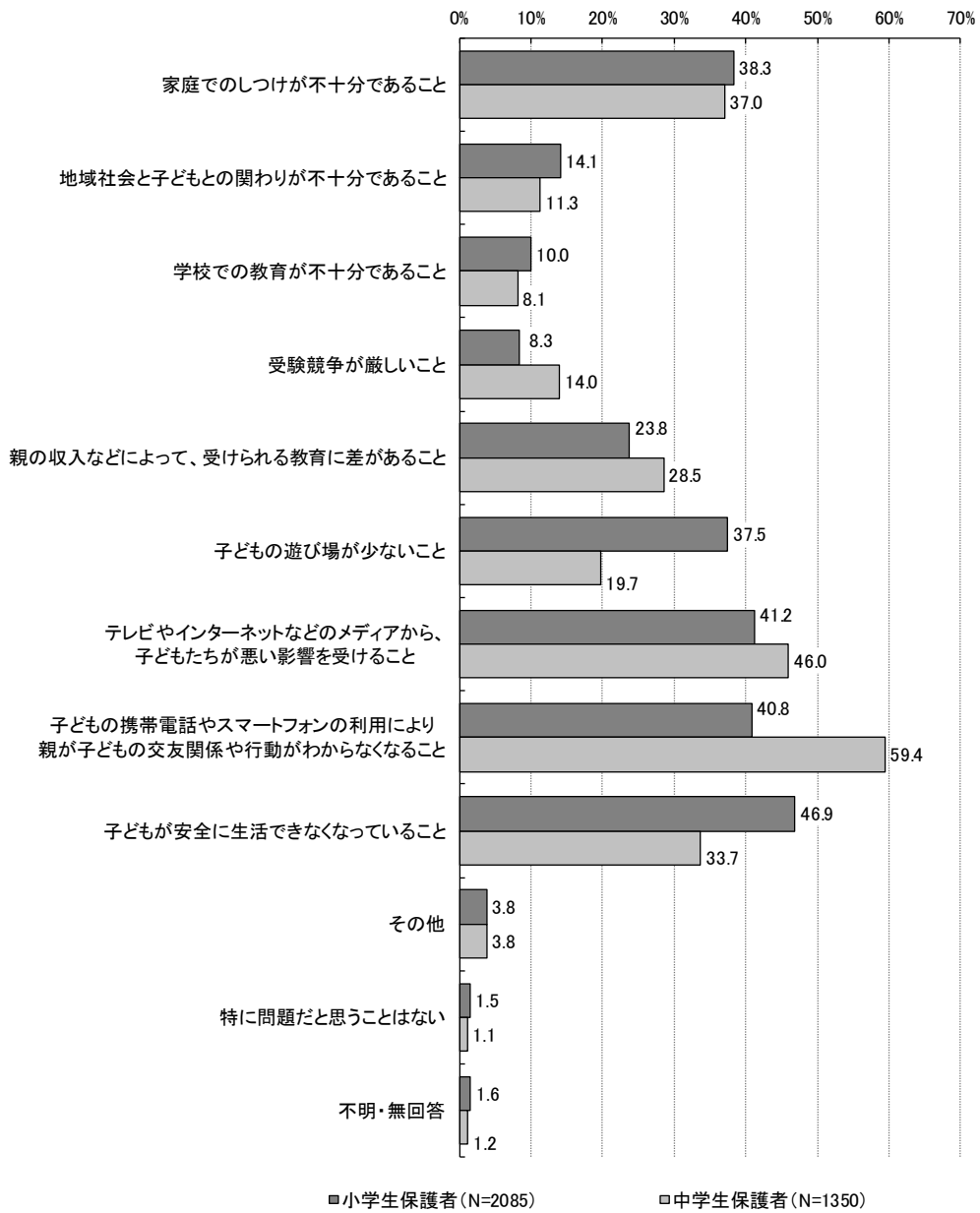
## ② 最近の子育てや教育の現状への課題認識

- 最近の子育てや教育の現状への課題認識について、小学生保護者では、「子どもが安全に生活できなくなっていること」が48.5%と最も高く、次いで「子どもの遊び場が少ないこと」が44.9%となっている。中学生保護者では、「子どもの携帯電話やスマートフォンの利用により親が子どもの交友関係や行動が分からなくなること」が55.2%と最も高く、次いで「テレビやインターネットなどのメディアから、子どもたちが悪い影響を受けること」が49.1%となっている。
- 平成25年調査と比較すると、全体的に同じ傾向ではあるものの、小学生保護者の「子どもの遊び場が少ないこと」は7.4ポイント上昇している。

<小学生保護者：問23、中学生保護者：問13>



【平成 25 年調査】

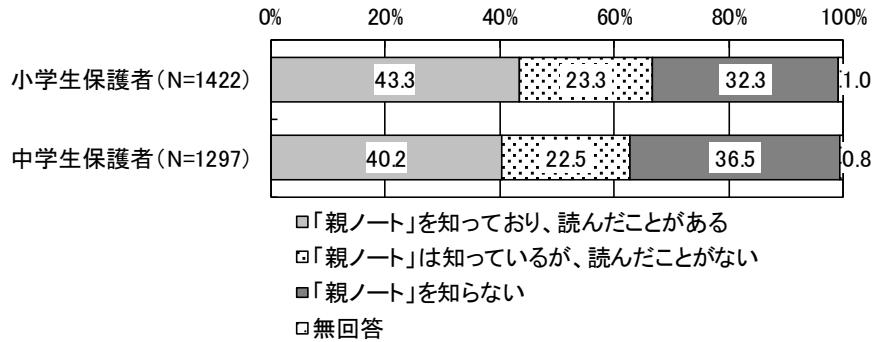


### ③ 「親ノート」「親育ち交流カフェ」の認知度

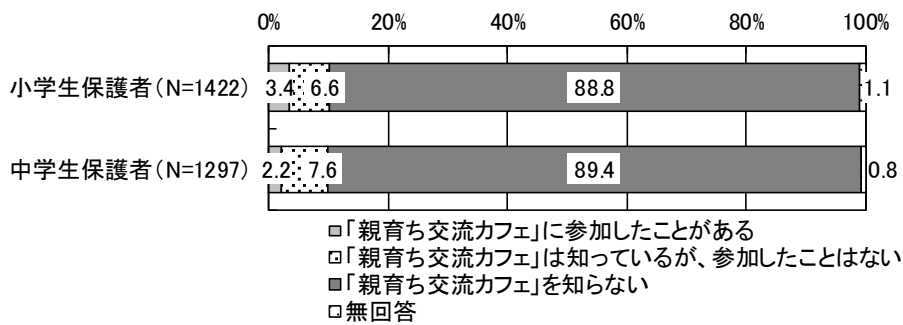
- 「親ノート」の認知度は、小学生保護者、中学生保護者ともに、読んだことがあるという回答が4割程度ある一方、知らないという回答も3割以上となっている。
- 「親育ち交流カフェ」については、いずれも9割近くが知らないと回答している。

<小学生保護者：問 28、中学生保護者：問 19>

#### ■ 「親ノート」の認知度



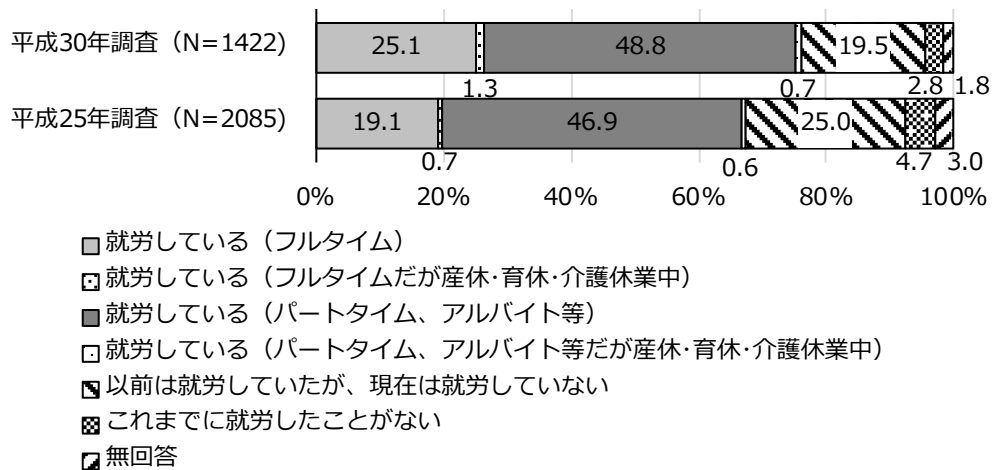
#### ■ 「親育ち交流カフェ」の認知度



### ④ 母親の就労状況

- 「就労している」母親の割合は75.9%であり、平成25年調査から8.6ポイント上昇している。

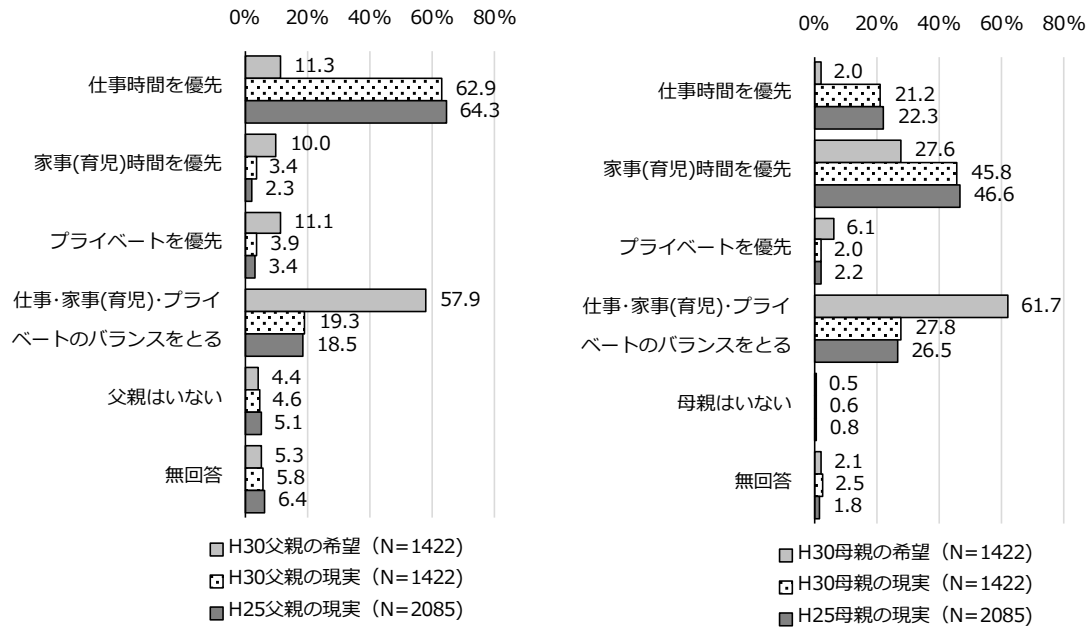
<小学生保護者：問 15>



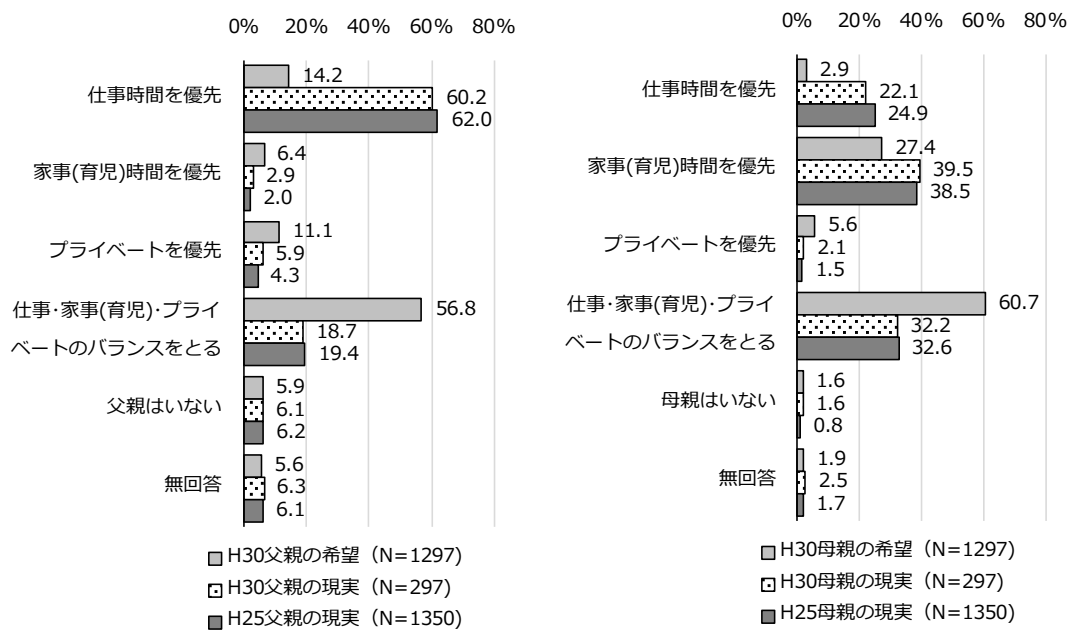
## ⑤ 「仕事」「家事・子育て」「プライベート」のバランス

○仕事時間等の優先度については、希望と現実に大きなギャップがみられるが、平成 25 年調査の現実と比較すると、「仕事・家事・プライベートのバランスをとる」割合は、父親母親ともに、僅かではあるものの上昇している。

<小学生保護者：問 21>



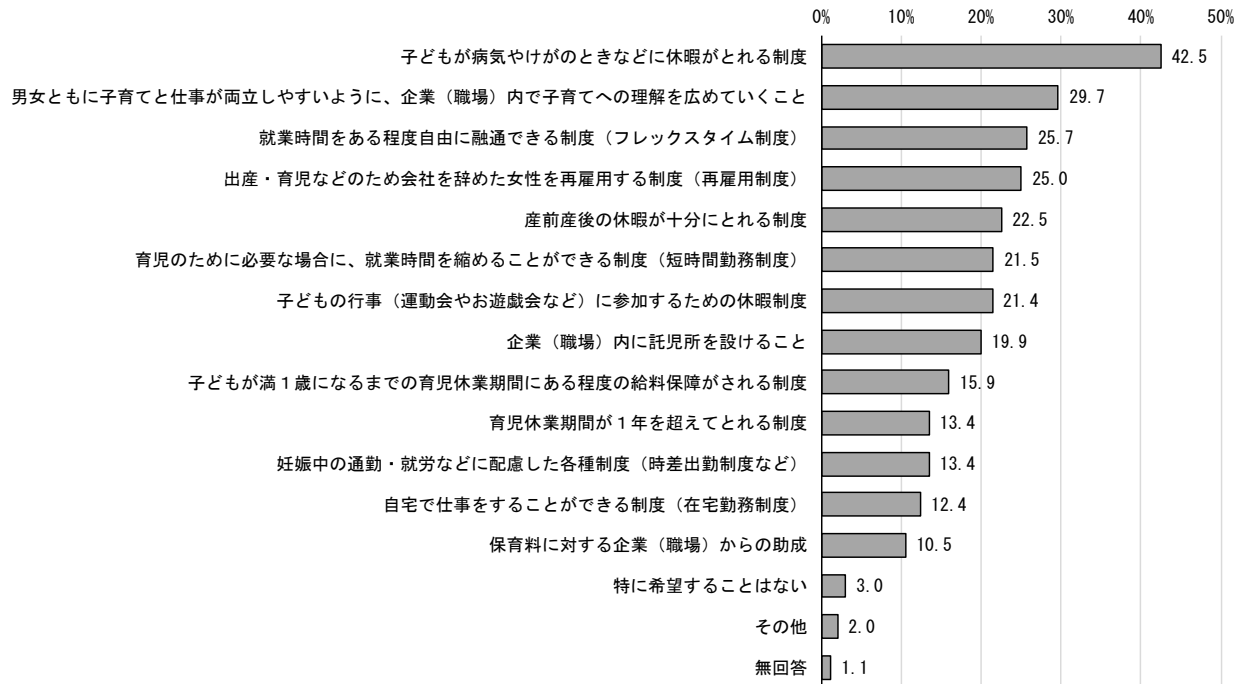
<中学生保護者：問 11>



## ⑥ 子育てと仕事の両立に向けて望むこと

○子育てと仕事の両立に向けて望むことについては、「子どもが病気やけがのときなどに休暇がとれる制度」が 42.5%と最も高く、次いで「男女ともに子育てと仕事が両立しやすいように、企業（職場）内で子育てへの理解を広めていくこと」が 29.7%、「就業時間をある程度自由に融通できる制度（フレックスタイム制度）」が 25.7%となっている。

<一般市民：問 6>



平成 30 年調査 (N=1399)



### 3 地域における子育て支援について

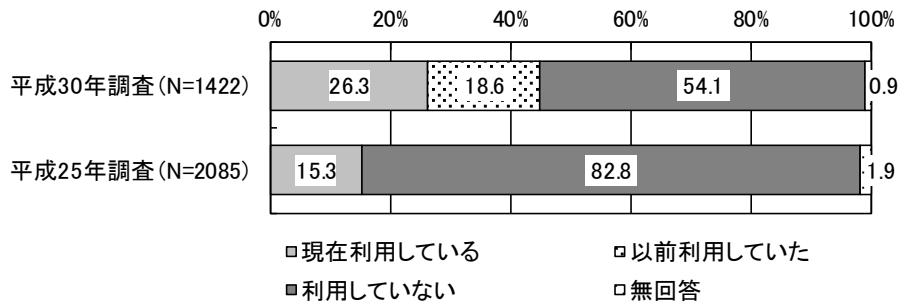
#### ① 放課後児童クラブの利用状況

○放課後児童クラブの利用状況をみると、「現在利用している」が26.3%と、平成25年調査と比較して11.0ポイント上昇している。

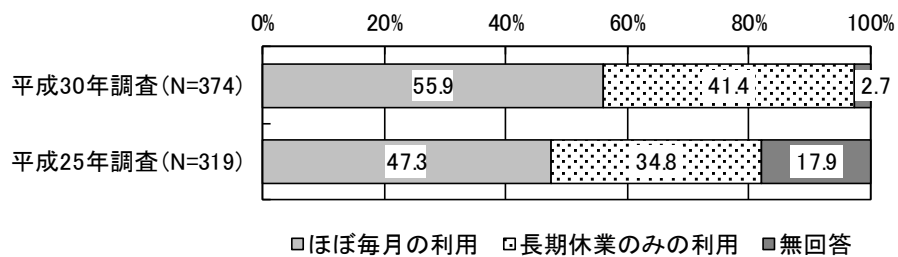
○利用日数では、「ほぼ毎月の利用」が55.9%と、平成25年調査比較して8.6ポイント上昇している。

<小学生保護者：問16>

#### ■放課後児童クラブの利用状況



#### ■放課後児童クラブの利用日数

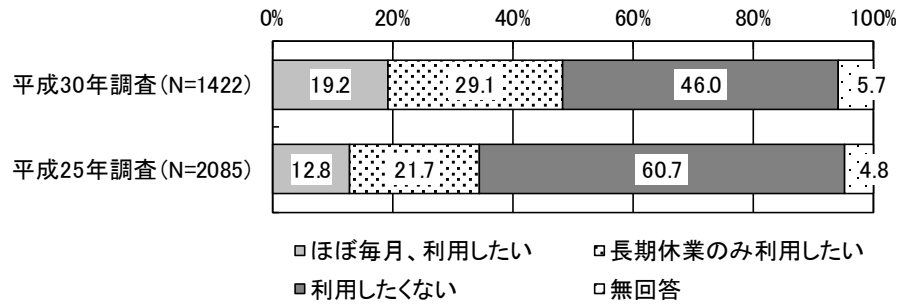


## ② 放課後児童クラブ、放課後子ども教室の利用希望

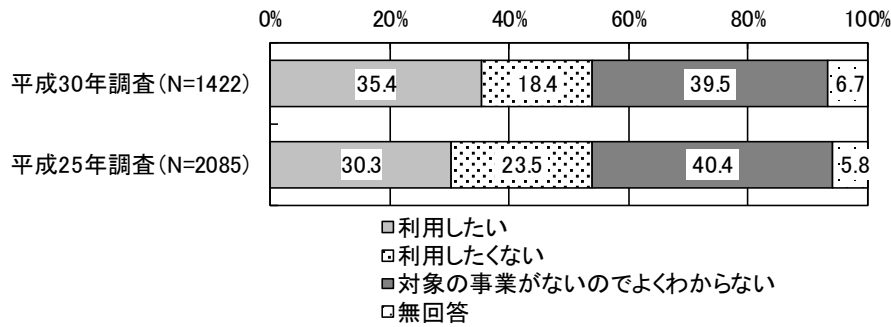
- 放課後児童クラブの利用希望は、「ほぼ毎月利用したい」が 19.2%、「長期休業のみ利用したい」が 29.1%であり、平成 25 年調査と比較すると合わせて 13.8 ポイント上昇している。
- 放課後子ども教室では、「ほぼ毎月利用したい」が 35.4%と 5.1 ポイント上昇している。

<小学生保護者：問 17>

### ■ 放課後児童クラブの利用希望



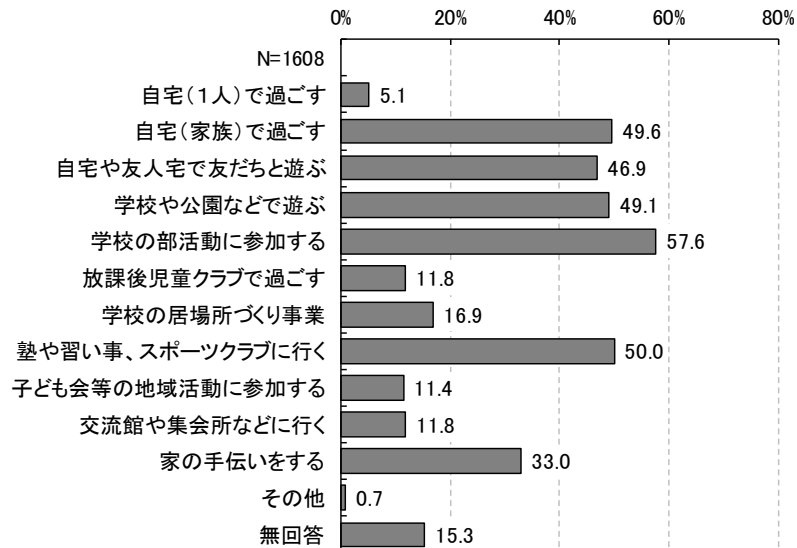
### ■ 放課後子ども教室の利用希望



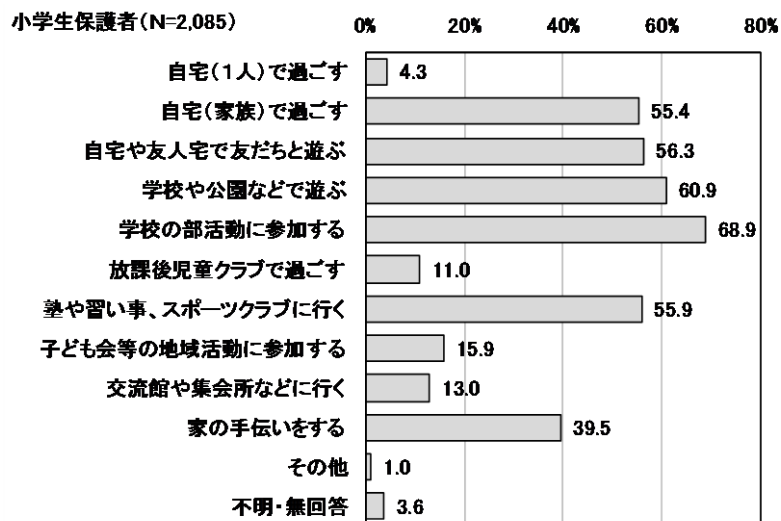
### ③ 小学5年生以降の望ましい放課後の過ごし方

○小学5年生以降の望ましい放課後の過ごし方では、「学校の部活動に関する」が57.6%と最も高く、次いで「塾や習い事、スポーツクラブに行く」が50.0%、「自宅（家族）で過ごす」が49.6%となっており、平成25年調査と大きな変化は見られない。

<小学生保護者：問19>



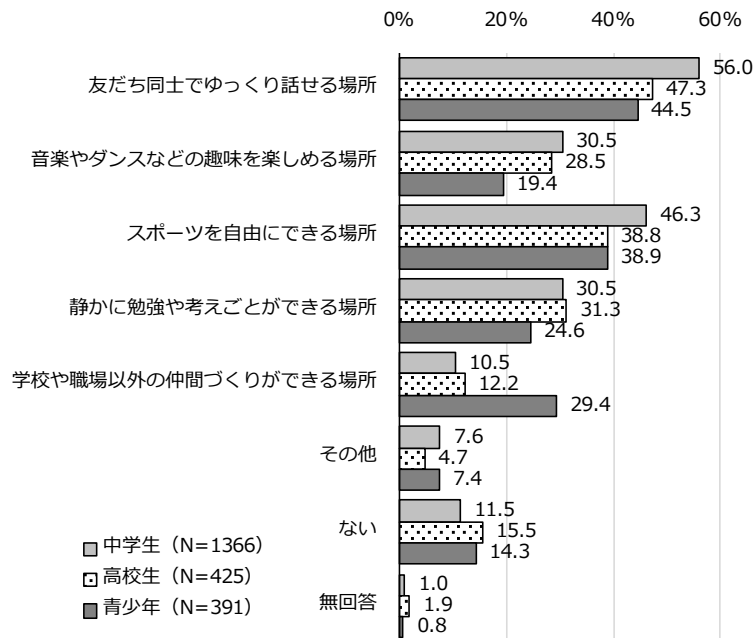
【平成25年調査】



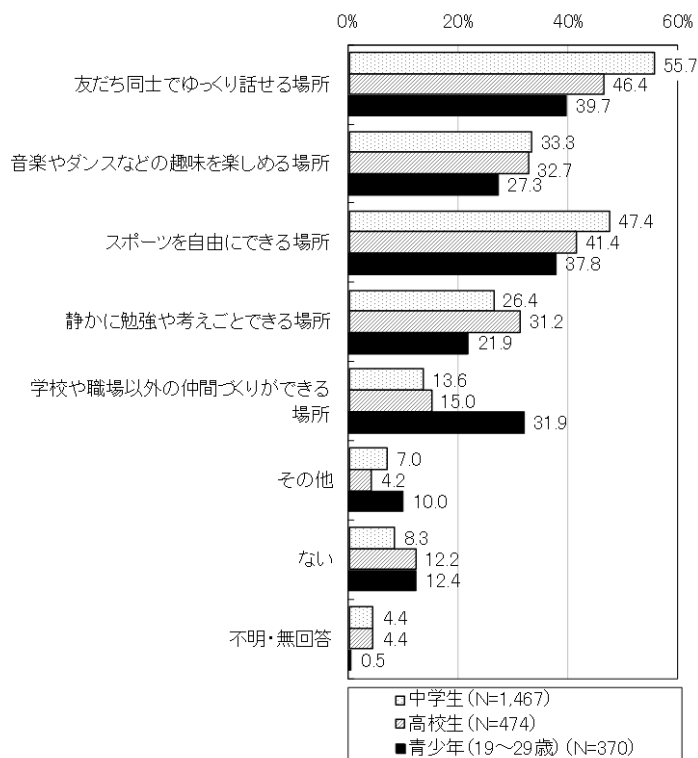
#### ④ 地域であったら良いと思う場所

○地域であったら良いと思う場所については、いずれも「友だち同士でゆっくり話せる場所」という回答が最も多かった。また、平成 25 年調査と同様に、青少年では「学校や職場以外の仲間づくりができる場所」が求められている。

<中学生：問 25、高校生：問 25、青少年：問 12>



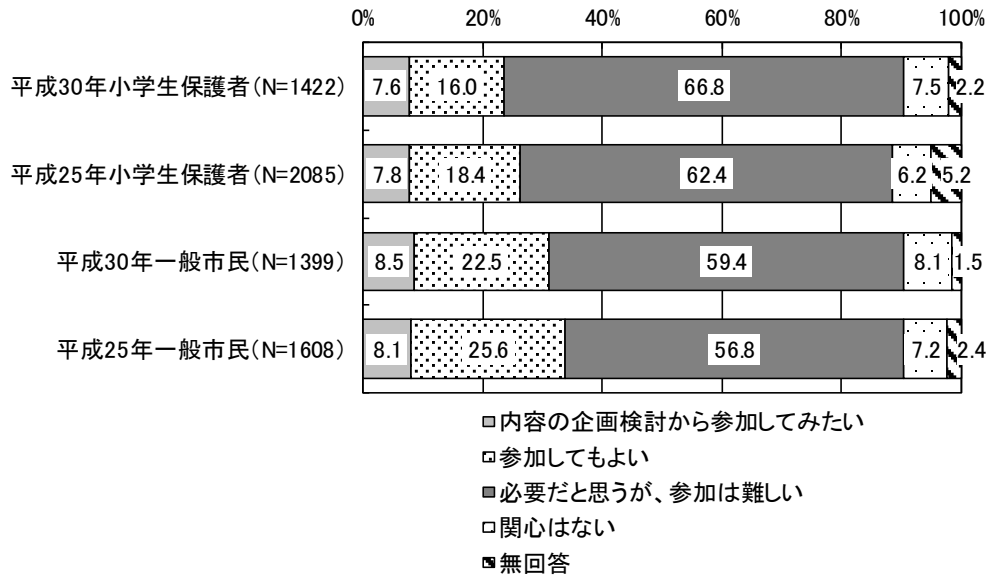
#### 【平成 25 年調査】



### ⑤ 放課後の子どもの居場所づくりへの参画意向

○放課後の子どもの居場所づくりへの参加意向については、小学生保護者、中学生保護者ともに、平成25年調査と大きな変化はないものの、いずれも「必要だと思うが、参加は難しい」という回答がわずかに上昇している。

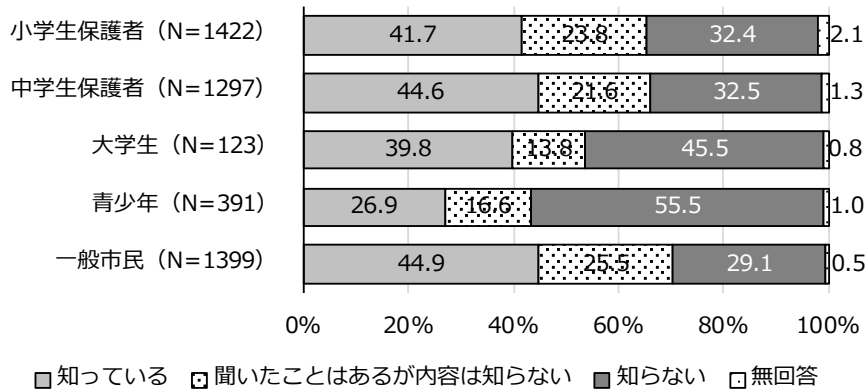
<小学生保護者：問35、一般市民：問11>



### ⑥ 「子ども食堂」の認知度

○「子ども食堂」の認知度は、概ね4割程度となっている。

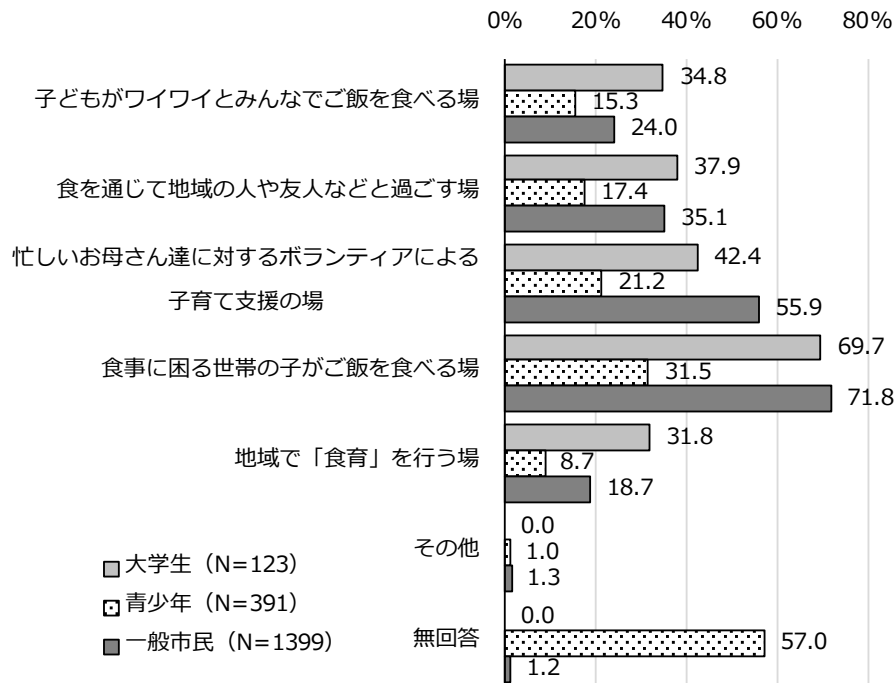
<小学生保護者：問40、中学生保護者：問30、大学生：問28、青少年：問29、一般市民：問12>



## ⑦ 「子ども食堂」のイメージ

○「子ども食堂」のイメージは、「食事に困る世帯の子がご飯を食べる場」が最も高く、次いで「忙しいお母さん達に対するボランティアによる子育て支援の場」となっている。

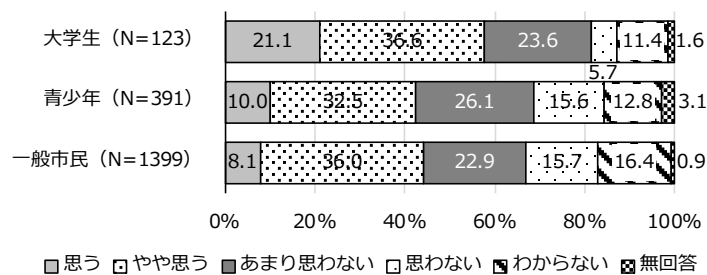
<大学生：問 28-1、青少年：問 29-1、一般市民：問 12-1>



## ⑧ 学習支援や「子ども食堂」へのボランティア参加意向

○学習支援や「子ども食堂」へのボランティアの参加意向は、「思う」「やや思う」を合わせ、大学生が 57.7%、青少年が 42.5%、一般市民が 44.1%となっている。

<大学生：問 29、青少年：問 30、一般市民：問 13>



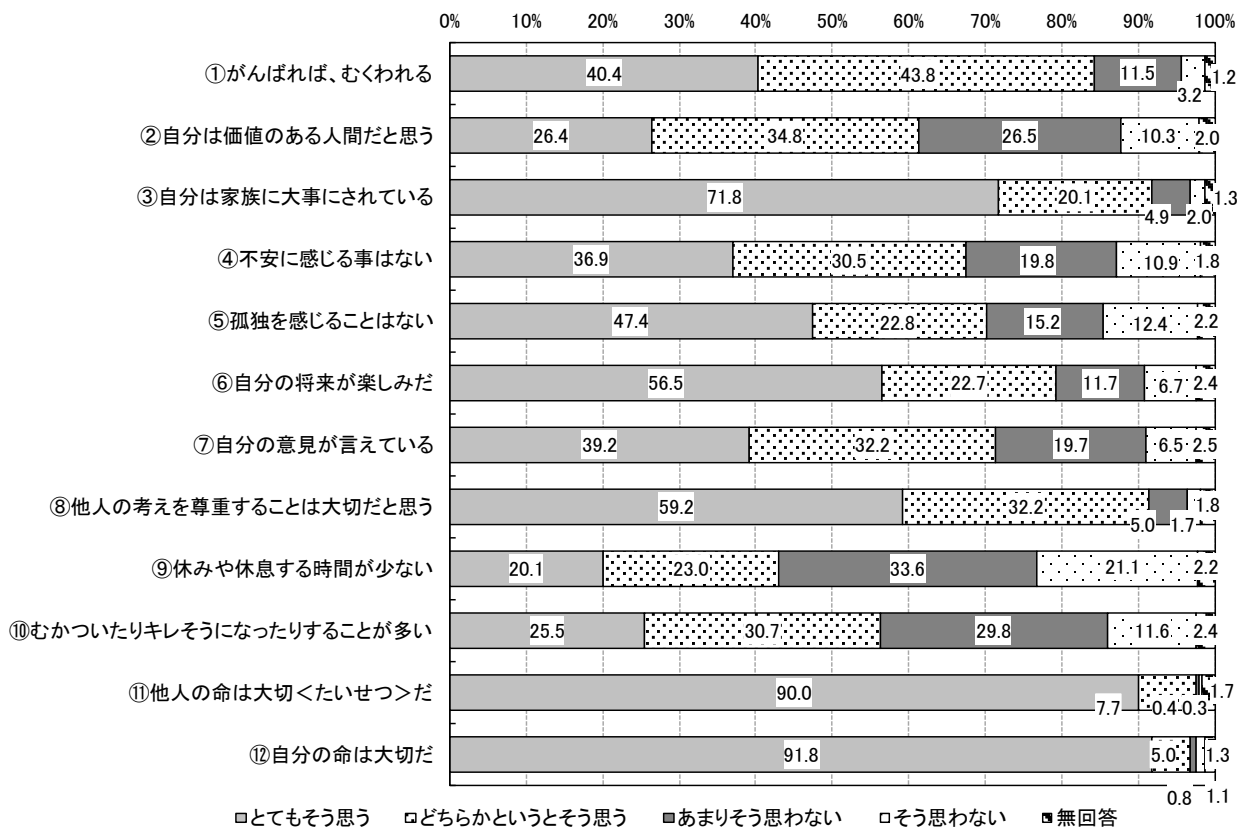
## 4 普段の生活や家での過ごし方について

### ① 普段の生活で感じていることや思っていること

○普段の生活で感じていることや思っていることについて、小学4～6年生と中学生を比較すると、①がんばれば、むくわれる、②自分は価値のある人間だと思う をはじめ、ほとんどの項目で中学生の方が低い結果であった。

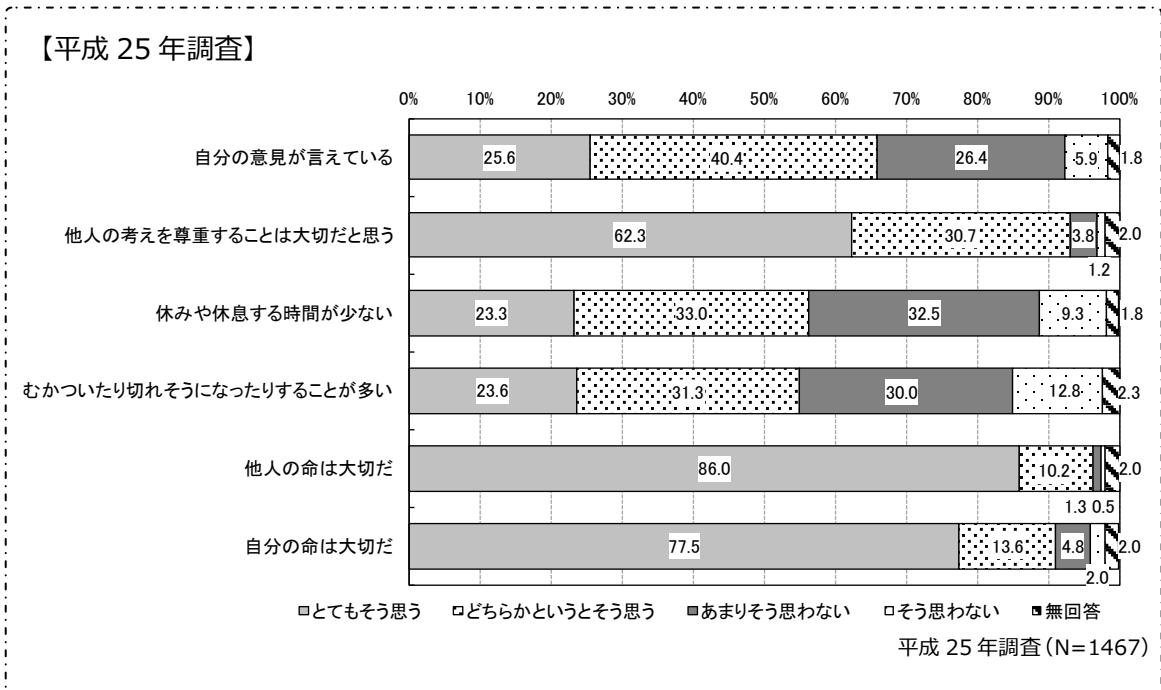
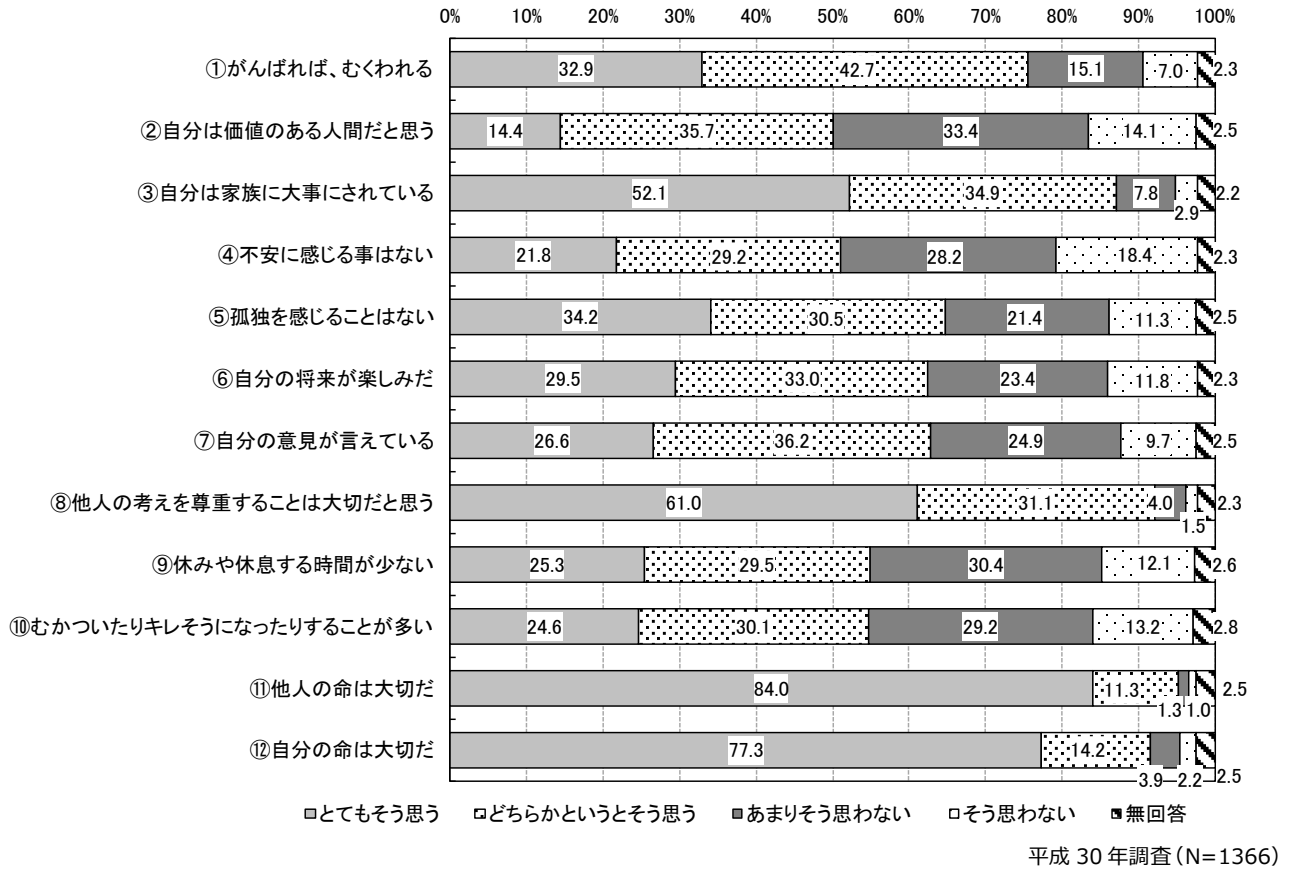
○特に、③自分は家族に大切にされている については、「とてもそう思う」という回答が、小学4～6年生では71.8%であったのに対し、中学生では52.1%と19.7ポイント低くなっている。

<小学4～6年生：問26>



平成30年調査 (N=758)

<中学生：問 26>



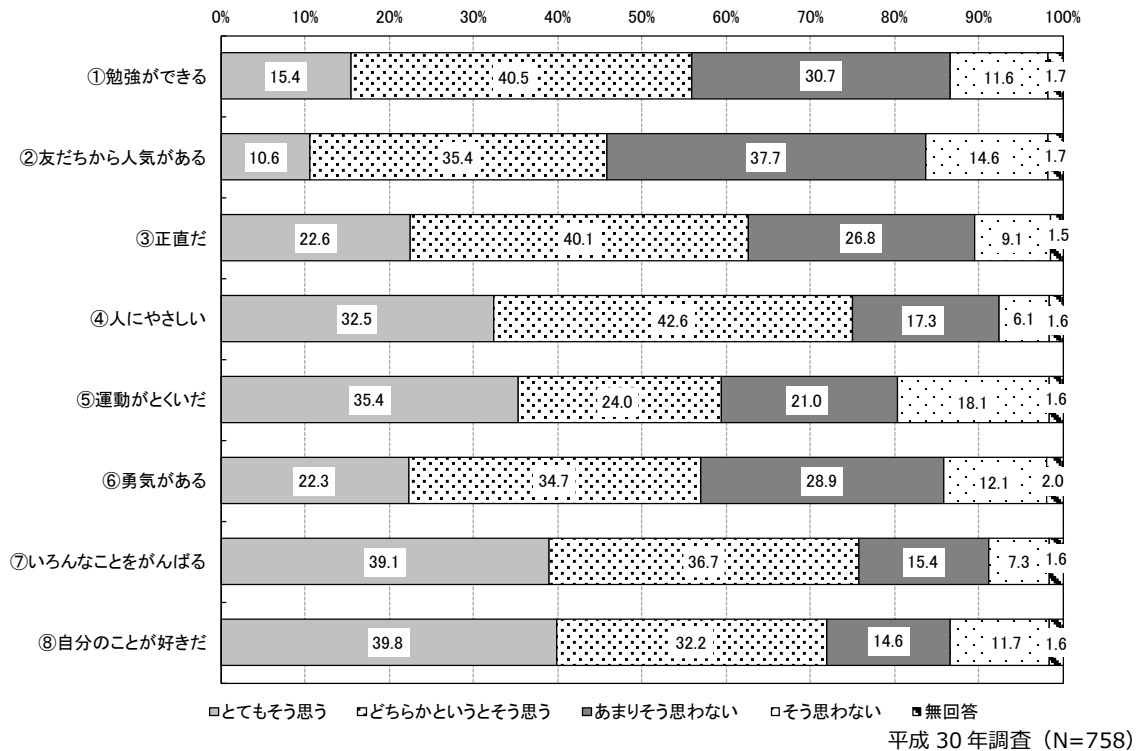


## ② 自分のことをどう思っているか

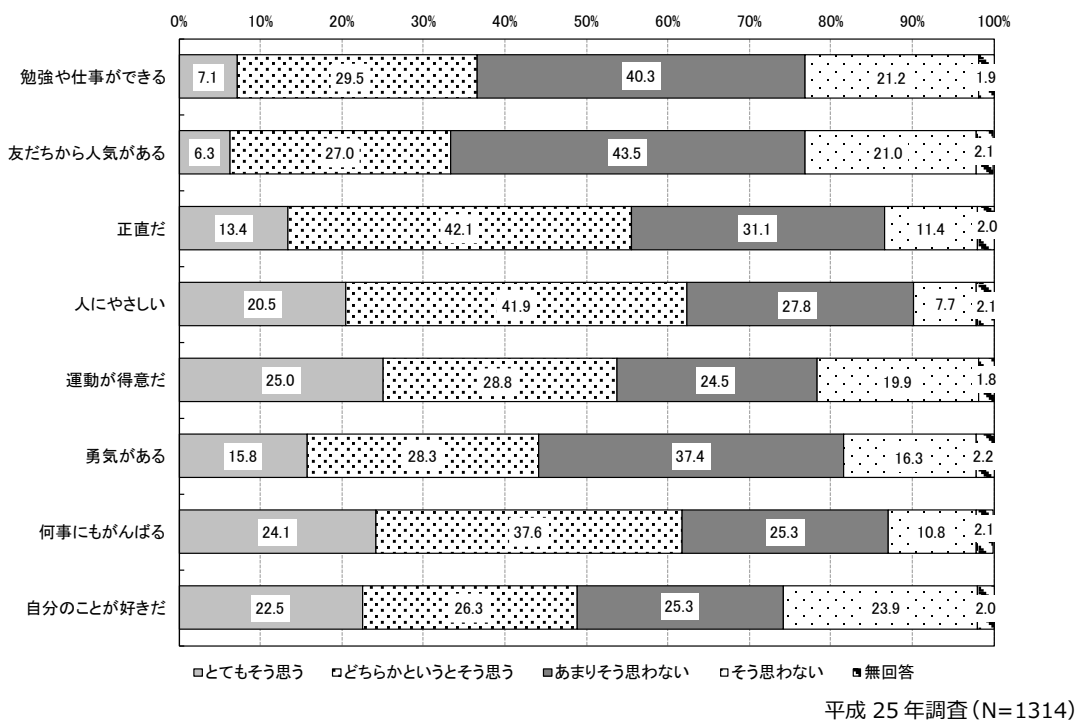
○自分のことをどう思っているかについて、小学4～6年生、中学生ともに、平成25年調査と比較してほとんど全ての項目で「そう思う」という回答が高くなっている。特に、小学4～6年生の⑧自分のことが好きだでは、平成25年調査の22.5%から17.3ポイント高くなって39.8%となっている。

○中学生においても同様の結果であるが、小学4～6年生と比較するといずれの項目も低くなっている。

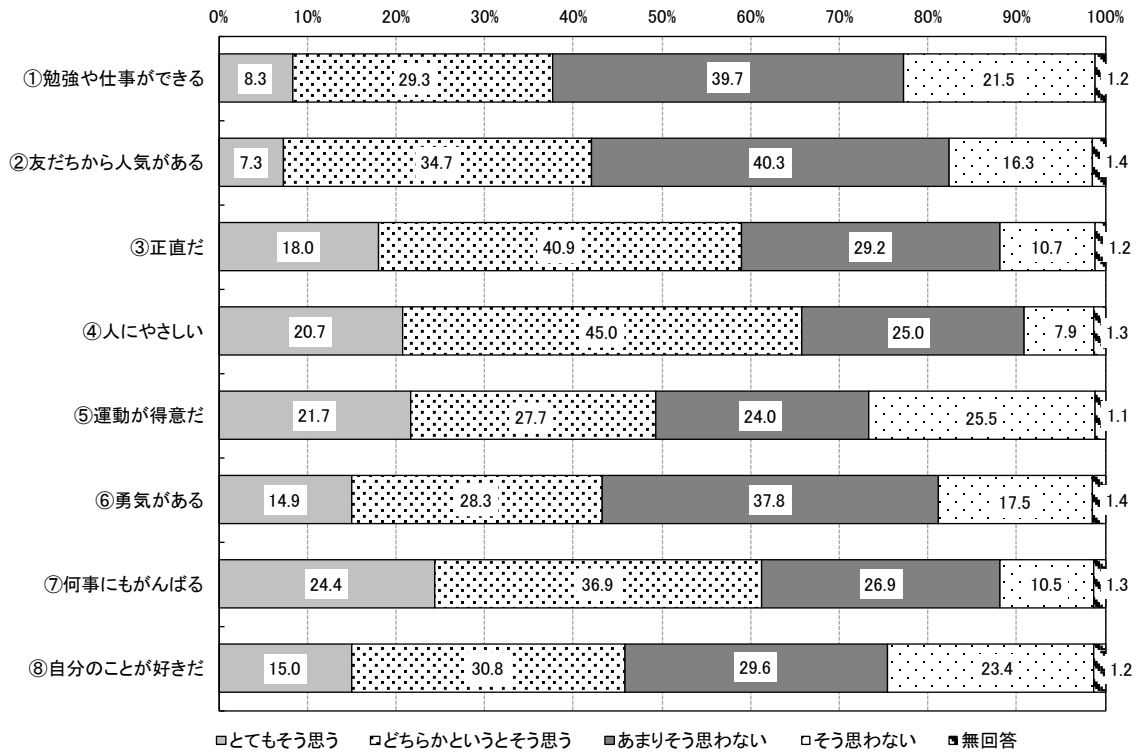
<小学4～6年生：問27>



【平成25年調査】

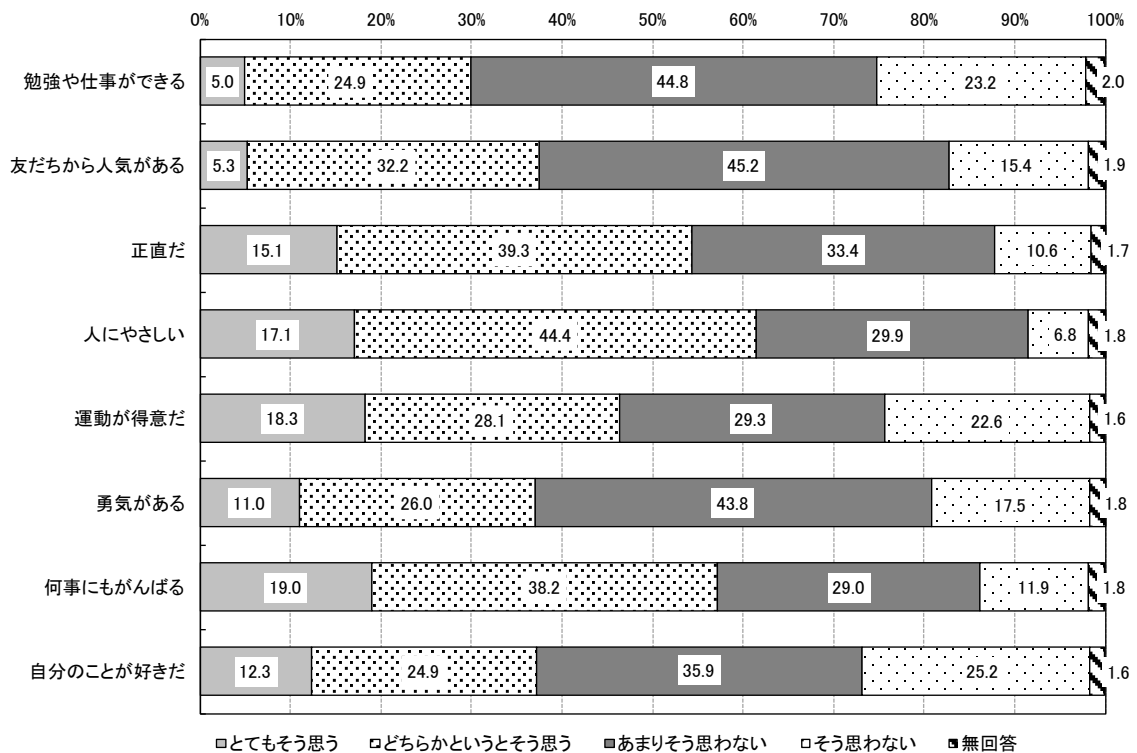


<中学生：問 27>



平成 30 年調査 (N=1366)

【平成 25 年調査】



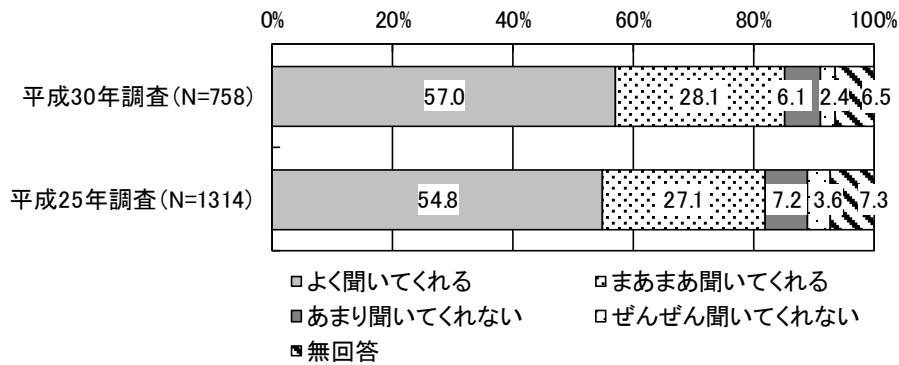
平成 25 年調査 (N=1467)

### ③ お父さんやお母さんは話を聞いてくれるか

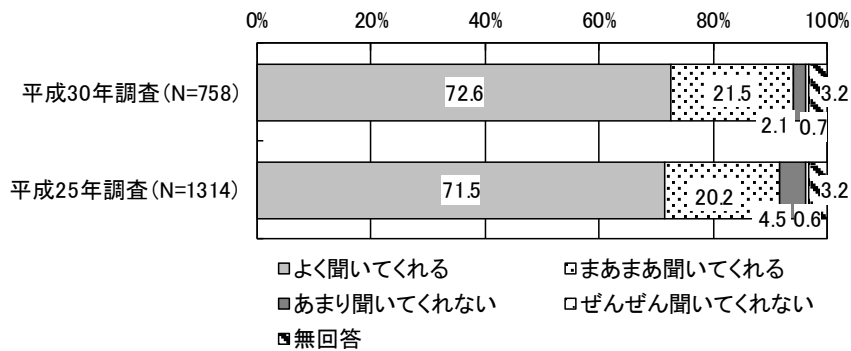
- 小学4～6年生では、「よく聞いてくれる」がお父さんで6割程度、お母さんが7割程度であり、平成25年調査と比較して大きな変化は見られない。
- 中学生では、「十分だと思う」が父親で4割程度、母親で7割程度であり、小学4～6年生と比較して、父親との会話が少なくなっていることが分かる。
- 「お父さんやお母さんは話を聞いてくれるか」と「普段の生活の中で感じていることや思っていること」の関係をみると、概ね話を聞いてくれると回答した児童ほど、肯定的な考え方をもっていることが分かる。中学生生徒についても同様の結果である。

<小学4～6年生：問12>

#### ■お父さん



#### ■お母さん



■ 普段の生活で感じていることや思っていることとのクロス集計結果

■表側：お父さんはあなたの話を聞いてくれますか。  
■表頭：①がんばれば、むくわれる

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	40.5	44.7	10.9	3.4	0.6
よく聞িয়েくれる	100.0	47.7	40.7	9.0	2.3	0.2
まあまあ聞িয়েくれる	100.0	31.0	53.1	10.3	4.7	0.9
あまり聞িয়েくれない	100.0	19.6	41.3	28.3	8.7	2.2
ぜんぜん聞িয়েくれない	100.0	33.3	50.0	16.7	0.0	0.0

■表側：お父さんはあなたの話を聞いてくれますか。  
■表頭：②自分は価値のある人間だと思う

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	26.8	35.1	26.7	10.2	1.3
よく聞িয়েくれる	100.0	33.3	34.0	23.8	7.9	0.9
まあまあ聞িয়েくれる	100.0	16.0	38.5	33.8	9.9	1.9
あまり聞িয়েくれない	100.0	21.7	32.6	26.1	17.4	2.2
ぜんぜん聞িয়েくれない	100.0	11.1	27.8	11.1	50.0	0.0

■表側：お父さんはあなたの話を聞いてくれますか。  
■表頭：③自分は家族に大事にされている

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	72.9	20.2	4.4	1.8	0.7
よく聞িয়েくれる	100.0	82.6	13.7	2.5	0.5	0.7
まあまあ聞িয়েくれる	100.0	64.3	27.7	3.8	3.8	0.5
あまり聞িয়েくれない	100.0	30.4	47.8	19.6	0.0	2.2
ぜんぜん聞িয়েくれない	100.0	50.0	16.7	16.7	16.7	0.0

■表側：お父さんはあなたの話を聞いてくれますか。  
■表頭：④不安に感じることはない

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	36.8	31.6	19.9	10.6	1.1
よく聞িয়েくれる	100.0	41.0	32.2	18.1	7.9	0.9
まあまあ聞িয়েくれる	100.0	32.9	29.1	24.9	11.7	1.4
あまり聞িয়েくれない	100.0	19.6	41.3	15.2	21.7	2.2
ぜんぜん聞িয়েくれない	100.0	27.8	22.2	16.7	33.3	0.0

■表側：お父さんはあなたの話を聞いてくれますか。  
■表頭：⑤孤独を感じることはない

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	48.0	23.1	14.5	12.8	1.6
よく聞িয়েくれる	100.0	55.8	19.0	11.6	12.7	0.9
まあまあ聞িয়েくれる	100.0	37.6	29.6	18.3	11.7	2.8
あまり聞িয়েくれない	100.0	23.9	37.0	23.9	13.0	2.2
ぜんぜん聞িয়েくれない	100.0	44.4	11.1	16.7	27.8	0.0

■表側：お父さんはあなたの話を聞いてくれますか。  
■表頭：⑥自分の将来が楽しみだ

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	58.0	22.4	11.4	6.5	1.7
よく聞িয়েくれる	100.0	65.0	20.8	9.5	3.7	0.9
まあまあ聞িয়েくれる	100.0	50.7	23.0	14.6	8.5	3.3
あまり聞িয়েくれない	100.0	30.4	32.6	13.0	21.7	2.2
ぜんぜん聞িয়েくれない	100.0	44.4	27.8	16.7	11.1	0.0

A：とてもそう思う B：どちらかというと思う  
C：あまりそう思わない D：そう思わない E：無回答

■表側：お母さんはあなたの話を聞いてくれますか。  
■表頭：①がんばれば、むくわれる

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	40.6	43.9	11.7	3.1	0.7
よく聞িয়েくれる	100.0	46.0	42.9	8.2	2.4	0.5
まあまあ聞িয়েくれる	100.0	25.2	50.9	19.0	4.3	0.6
あまり聞িয়েくれない	100.0	25.0	12.5	43.8	12.5	6.3
ぜんぜん聞িয়েくれない	100.0	0.0	20.0	60.0	20.0	0.0

■表側：お母さんはあなたの話を聞いてくれますか。  
■表頭：②自分は価値のある人間だと思う

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	26.3	35.3	26.6	10.5	1.4
よく聞িয়েくれる	100.0	30.4	34.5	25.3	8.7	1.1
まあまあ聞িয়েくれる	100.0	14.7	41.1	30.1	12.3	1.8
あまり聞িয়েくれない	100.0	6.3	12.5	37.5	37.5	6.3
ぜんぜん聞িয়েくれない	100.0	20.0	0.0	20.0	60.0	0.0

■表側：お母さんはあなたの話を聞いてくれますか。  
■表頭：③自分は家族に大事にされている

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	72.6	19.8	4.9	2.0	0.7
よく聞িয়েくれる	100.0	80.7	14.5	3.8	0.4	0.5
まあまあ聞িয়েくれる	100.0	51.5	37.4	6.7	3.7	0.6
あまり聞িয়েくれない	100.0	31.3	6.3	25.0	31.3	6.3
ぜんぜん聞িয়েくれない	100.0	0.0	60.0	0.0	40.0	0.0

■表側：お母さんはあなたの話を聞いてくれますか。  
■表頭：④不安に感じることはない

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	37.3	30.8	19.5	11.2	1.2
よく聞িয়েくれる	100.0	39.8	31.6	18.5	9.1	0.9
まあまあ聞িয়েくれる	100.0	31.3	29.4	23.9	13.5	1.8
あまり聞িয়েくれない	100.0	18.8	25.0	0.0	50.0	6.3
ぜんぜん聞িয়েくれない	100.0	20.0	0.0	40.0	40.0	0.0

■表側：お母さんはあなたの話を聞いてくれますか。  
■表頭：⑤孤独を感じることはない

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	47.7	22.9	15.3	12.5	1.6
よく聞িয়েくれる	100.0	52.5	20.9	13.5	12.0	1.1
まあまあ聞িয়েくれる	100.0	34.4	29.4	21.5	11.7	3.1
あまり聞িয়েくれない	100.0	18.8	25.0	18.8	31.3	6.3
ぜんぜん聞িয়েくれない	100.0	40.0	20.0	0.0	40.0	0.0

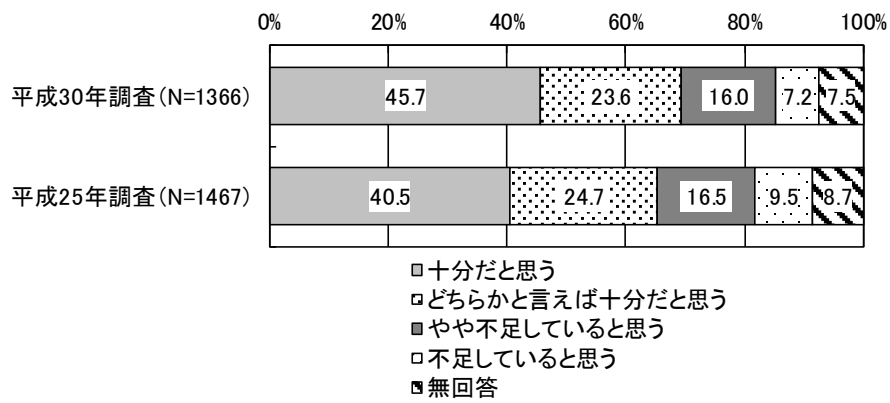
■表側：お母さんはあなたの話を聞いてくれますか。  
■表頭：⑥自分の将来が楽しみだ

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	57.1	22.5	11.7	6.9	1.8
よく聞িয়েくれる	100.0	60.9	22.2	9.8	5.6	1.5
まあまあ聞িয়েくれる	100.0	50.3	24.5	16.6	6.7	1.8
あまり聞িয়েくれない	100.0	12.5	18.8	12.5	43.8	12.5
ぜんぜん聞িয়েくれない	100.0	0.0	0.0	60.0	40.0	0.0

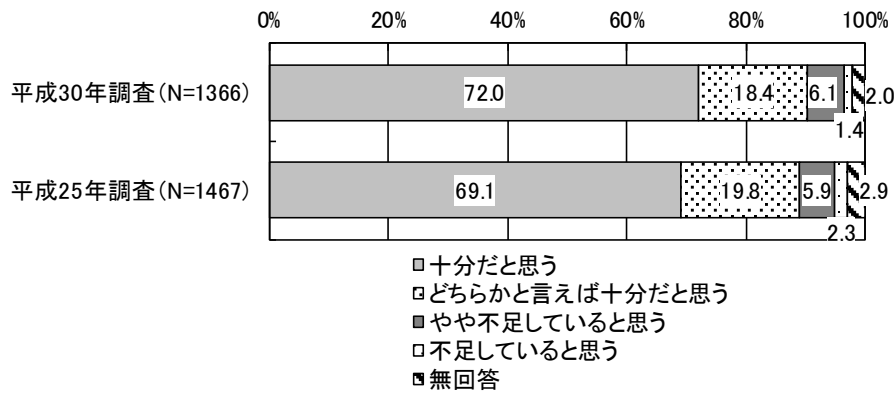
A：とてもそう思う B：どちらかというと思う  
C：あまりそう思わない D：そう思わない E：無回答

<中学生：問 14>

■ 父親との会話



■ 母親との会話



■ 普段の生活で感じていることや思っていることとのクロス集計結果

■表側：父親と話す時間は十分だと思いますか。  
■表頭：①がんばれば、むくわれる

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	34.3	43.2	15.2	6.7	0.6
十分だと思う	100.0	40.4	39.6	13.5	6.1	0.5
どちらかと言えば十分だと思う	100.0	25.5	48.1	19.6	5.9	0.9
やや不足していると思う	100.0	31.2	49.1	11.9	6.9	0.9
不足していると思う	100.0	31.3	37.4	19.2	12.1	0.0

■表側：父親と話す時間は十分だと思いますか。  
■表頭：③自分は家族に大事にされている

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	53.2	35.6	7.8	2.9	0.6
十分だと思う	100.0	62.3	29.2	6.3	1.6	0.6
どちらかと言えば十分だと思う	100.0	44.4	43.5	9.3	2.2	0.6
やや不足していると思う	100.0	50.0	39.9	7.3	2.3	0.5
不足していると思う	100.0	31.3	40.4	14.1	14.1	0.0

■表側：父親と話す時間は十分だと思いますか。  
■表頭：⑤孤独を感じることはない

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	35.7	31.3	21.5	10.8	0.8
十分だと思う	100.0	41.8	29.0	18.6	9.8	0.8
どちらかと言えば十分だと思う	100.0	29.5	37.3	24.5	7.8	0.9
やや不足していると思う	100.0	30.3	30.3	25.7	12.8	0.9
不足していると思う	100.0	29.3	28.3	20.2	22.2	0.0

■表側：父親と話す時間は十分だと思いますか。  
■表頭：②自分は価値のある人間だと思う

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	15.0	37.6	33.6	13.1	0.8
十分だと思う	100.0	19.2	38.3	29.8	11.9	0.8
どちらかと言えば十分だと思う	100.0	10.2	35.7	42.2	10.6	1.2
やや不足していると思う	100.0	11.0	41.3	32.6	14.7	0.5
不足していると思う	100.0	12.1	31.3	31.3	25.3	0.0

■表側：父親と話す時間は十分だと思いますか。  
■表頭：④不安に感じることはない

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	22.4	30.0	28.3	18.6	0.6
十分だと思う	100.0	27.4	29.5	25.8	16.7	0.6
どちらかと言えば十分だと思う	100.0	16.5	32.6	34.2	16.1	0.6
やや不足していると思う	100.0	18.8	29.8	27.1	23.4	0.9
不足していると思う	100.0	18.2	25.3	28.3	28.3	0.0

■表側：父親と話す時間は十分だと思いますか。  
■表頭：⑥自分の将来が楽しみだ

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	30.2	33.8	24.1	11.2	0.6
十分だと思う	100.0	36.4	32.9	19.7	10.6	0.5
どちらかと言えば十分だと思う	100.0	23.9	36.0	28.3	10.6	1.2
やや不足していると思う	100.0	24.3	37.2	27.1	11.0	0.5
不足していると思う	100.0	25.3	25.3	31.3	18.2	0.0

A：とてもそう思う B：どちらかというと思う  
C：あまりそう思わない D：そう思わない E：無回答

■表側：母親と話す時間は十分だと思いますか。  
■表頭：①がんばれば、むくわれる

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	33.6	43.3	15.2	7.2	0.6
十分だと思う	100.0	37.8	41.2	13.7	6.7	0.5
どちらかと言えば十分だと思う	100.0	18.7	53.2	20.6	6.7	0.8
やや不足していると思う	100.0	28.6	44.0	16.7	9.5	1.2
不足していると思う	100.0	31.6	21.1	15.8	31.6	0.0

■表側：母親と話す時間は十分だと思いますか。  
■表頭：③自分は家族に大事にされている

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	53.4	35.3	7.8	2.9	0.6
十分だと思う	100.0	59.8	31.3	6.7	1.5	0.6
どちらかと言えば十分だと思う	100.0	36.9	48.8	9.9	4.0	0.4
やや不足していると思う	100.0	31.0	41.7	15.5	10.7	1.2
不足していると思う	100.0	36.8	31.6	5.3	26.3	0.0

■表側：母親と話す時間は十分だと思いますか。  
■表頭：⑤孤独を感じることはない

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	34.5	31.2	22.0	11.4	0.8
十分だと思う	100.0	39.0	29.8	20.2	10.3	0.7
どちらかと言えば十分だと思う	100.0	21.8	36.5	27.8	12.7	1.2
やや不足していると思う	100.0	20.2	33.3	27.4	17.9	1.2
不足していると思う	100.0	36.8	21.1	15.8	26.3	0.0

■表側：母親と話す時間は十分だと思いますか。  
■表頭：②自分は価値のある人間だと思う

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	14.7	36.0	34.2	14.3	0.7
十分だと思う	100.0	16.6	36.1	34.2	12.4	0.7
どちらかと言えば十分だと思う	100.0	8.7	36.9	35.7	18.3	0.4
やや不足していると思う	100.0	10.7	33.3	33.3	20.2	2.4
不足していると思う	100.0	15.8	31.6	21.1	31.6	0.0

■表側：母親と話す時間は十分だと思いますか。  
■表頭：④不安に感じることはない

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	22.2	29.7	28.8	18.7	0.6
十分だと思う	100.0	24.6	29.7	27.4	17.7	0.6
どちらかと言えば十分だと思う	100.0	14.3	27.8	36.5	21.0	0.4
やや不足していると思う	100.0	16.7	34.5	26.2	21.4	1.2
不足していると思う	100.0	26.3	31.6	15.8	26.3	0.0

■表側：母親と話す時間は十分だと思いますか。  
■表頭：⑥自分の将来が楽しみだ

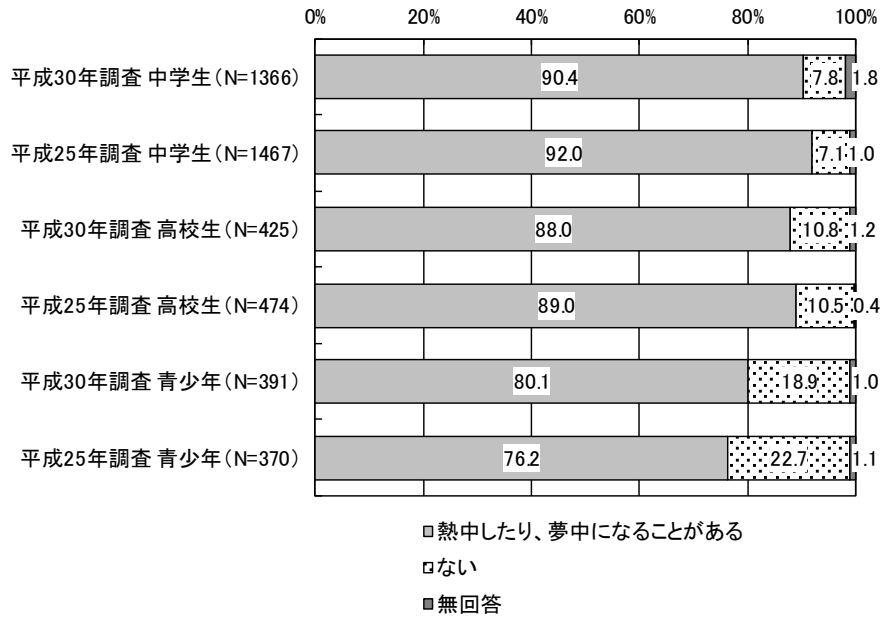
	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	29.9	33.6	23.9	12.0	0.6
十分だと思う	100.0	32.5	33.7	22.4	10.9	0.6
どちらかと言えば十分だと思う	100.0	23.4	35.7	26.6	13.9	0.4
やや不足していると思う	100.0	21.4	29.8	29.8	17.9	1.2
不足していると思う	100.0	21.1	21.1	42.1	15.8	0.0

A：とてもそう思う B：どちらかというと思う  
C：あまりそう思わない D：そう思わない E：無回答

#### ④ 熱中したり夢中になったりすること

○熱中したり夢中になったりすることについては、中学生や高校生では9割程度があると回答しており、青少年では8割程度となっている。

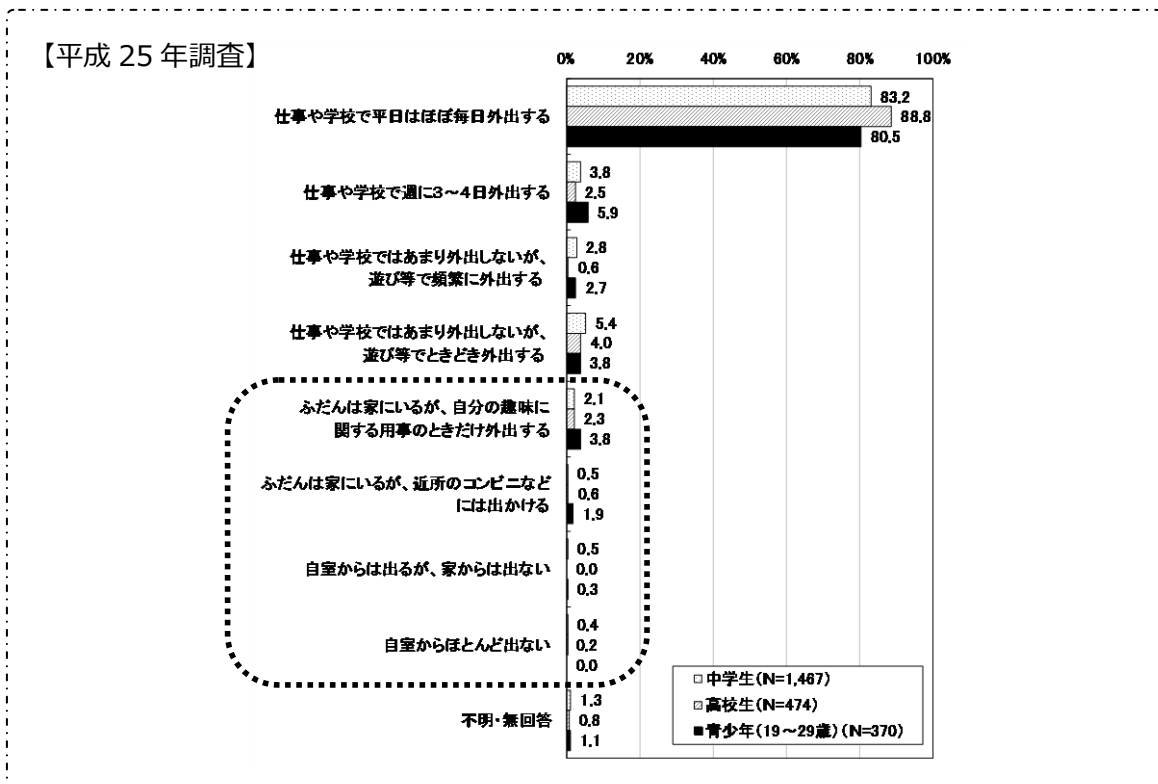
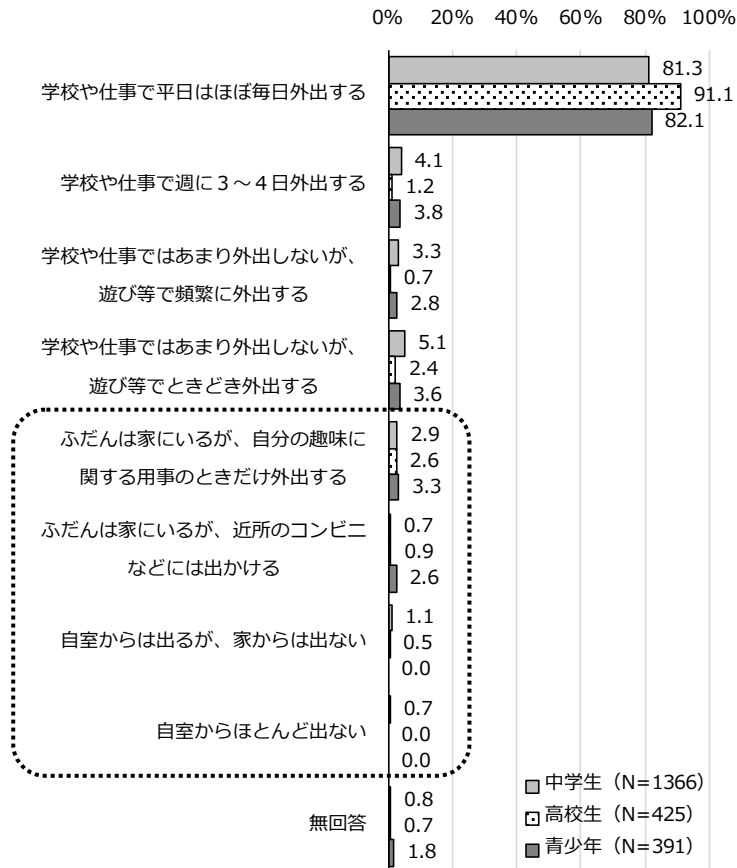
<中学生：問 6、高校生：問 6、青少年：問 5>



## ⑤ 外出の頻度

○「ふだんは家にいる」は、中学生が 5.4%、高校生が 4.0%、青少年が 5.9%となっている。  
このうち、その状態になってから 6 か月以上に及ぶ人の割合は、それぞれ 3.5%、2.8%、3.6%となっている。

<中学生：問 7、高校生：問 7、青少年：問 6>

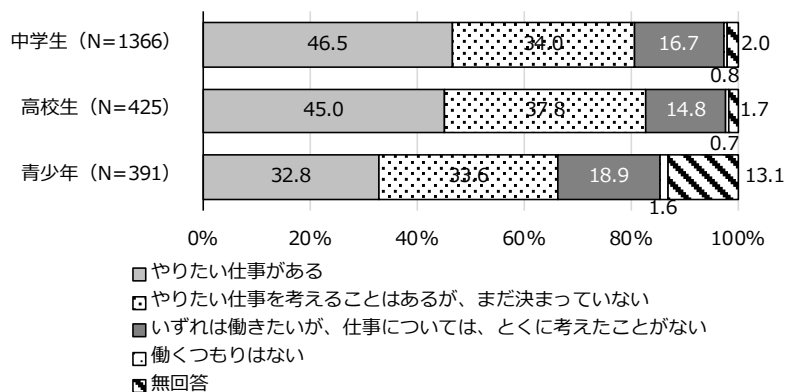




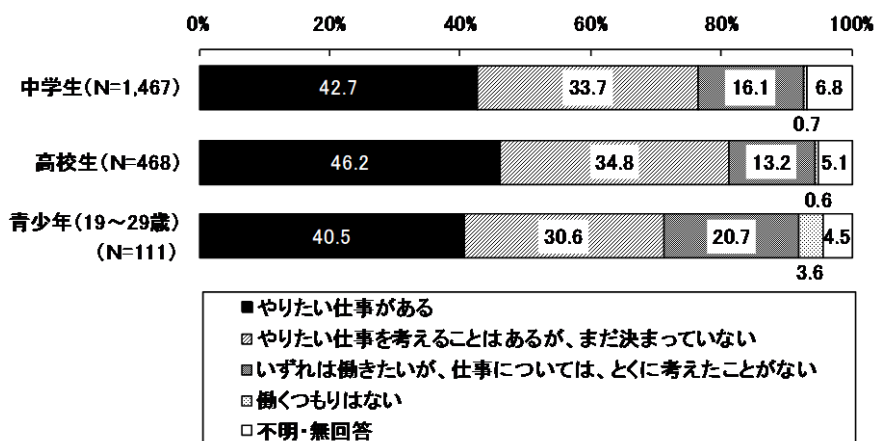
## ⑥ 将来の仕事について考えたこと

- 中学生及び高校生では、「やりたい仕事がある」が4割以上、「やりたい仕事を考えることはあるが、まだ決まっていない」も3割以上となっている。
- 青少年では、「やりたい仕事がある」が32.8%であり、平成25年調査から7.7ポイント低下している。一方、「働くつもりはない」は1.6%であり、平成25年調査から2.0ポイント低下している。

<中学生：問46、高校生：問46、青少年：問33>



【平成25年調査】

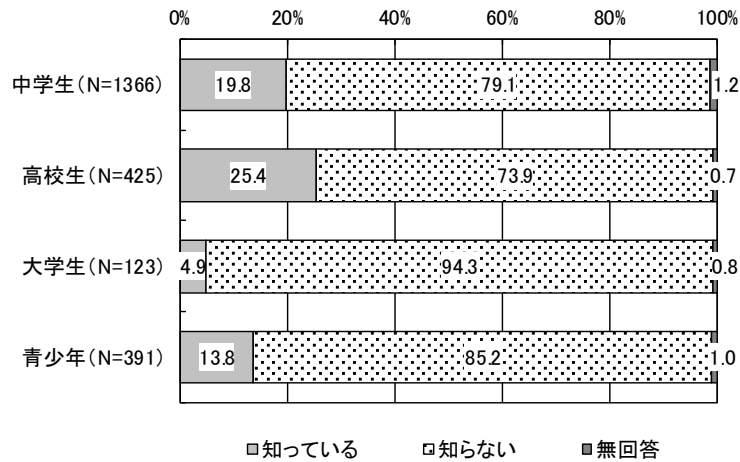


## ⑦ 「豊田市青少年センター」「豊田市若者サポートステーション」の認知度

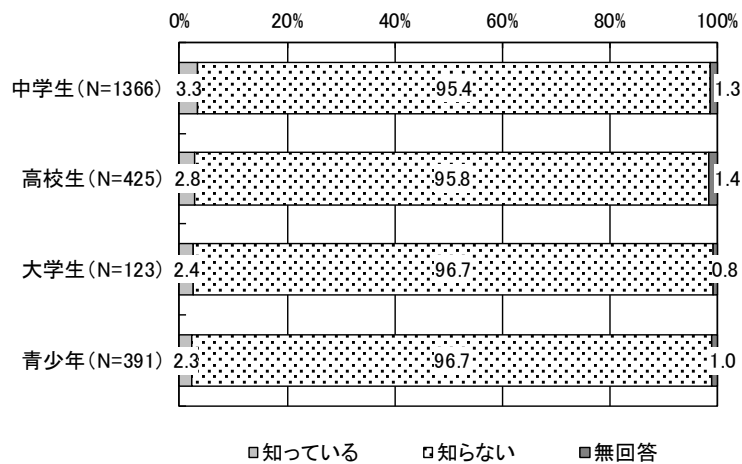
○「豊田市青少年センター」の認知度は、高校生で 25.4%、中学生で 19.8%、青少年で 13.8%、大学生で 4.9%となっている。「豊田市若者サポートステーション」の認知度については、いずれも 1 割未満であった。

<中学生：問 37, 39、高校生：問 37, 39、大学生：問 18, 19、青少年：問 19, 20>

### ■ 豊田市青少年センターの認知度



### ■ 豊田市若者サポートステーション

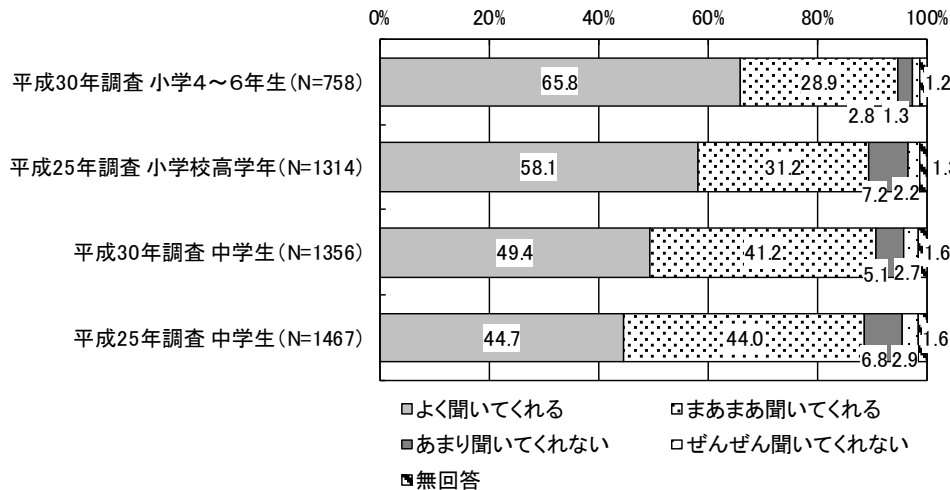


## 5 学校や地域での生活について

### ① 学校の先生は話を聞いてくれるか

- 学校の先生が話を「よく聞いてくれる」という回答は、小学4～6年生と中学生を比較すると、中学生の方が低くなっているが、平成25年調査と比較するといずれも高くなっている。
- 「学校の先生は話を聞いてくれるか」と「普段の生活の中で感じていることや思っていること」の関係をみると、小学4～6年生、中学生ともに、聞いてくれると回答した子どもほど、肯定的な考え方をもっている。

<小学4～6年生：問16、中学生：問17>



### ■ 普段の生活で感じていることや思っていることとのクロス集計結果

■表側：学校の先生はあなたの話を聞いてくれますか。						
■表頭：①がんばれば、むくわれる						
	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	40.3	44.3	11.5	3.2	0.7
よく聞いてくれる	100.0	45.5	42.7	8.8	2.2	0.8
まあまあ聞いてくれる	100.0	31.5	50.2	14.6	3.7	0.0
あまり聞いてくれない	100.0	23.8	33.3	28.6	9.5	4.8
ぜんぜん聞いてくれない	100.0	10.0	20.0	40.0	30.0	0.0

■表側：学校の先生はあなたの話を聞いてくれますか。						
■表頭：②自分は価値のある人間だと思う						
	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	26.3	35.2	26.8	10.1	1.5
よく聞いてくれる	100.0	28.7	35.7	25.9	7.8	2.0
まあまあ聞いてくれる	100.0	22.8	37.4	28.8	11.0	0.0
あまり聞いてくれない	100.0	9.5	19.0	38.1	28.6	4.8
ぜんぜん聞いてくれない	100.0	20.0	0.0	10.0	70.0	0.0

■表側：学校の先生はあなたの話を聞いてくれますか。						
■表頭：③自分は家族に大事にされている						
	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	72.0	20.2	4.9	2.0	0.9
よく聞いてくれる	100.0	76.0	17.2	4.2	1.4	1.2
まあまあ聞いてくれる	100.0	68.0	24.2	6.8	0.9	0.0
あまり聞いてくれない	100.0	42.9	47.6	0.0	4.8	4.8
ぜんぜん聞いてくれない	100.0	20.0	20.0	10.0	50.0	0.0

■表側：学校の先生はあなたの話を聞いてくれますか。						
■表頭：④不安に感じることはない						
	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	37.0	30.7	19.9	11.1	1.3
よく聞いてくれる	100.0	39.7	29.9	19.4	9.6	1.4
まあまあ聞いてくれる	100.0	30.6	34.7	21.0	12.8	0.9
あまり聞いてくれない	100.0	28.6	19.0	28.6	19.0	4.8
ぜんぜん聞いてくれない	100.0	60.0	10.0	0.0	30.0	0.0

■表側：学校の先生はあなたの話を聞いてくれますか。						
■表頭：⑤孤独を感じることはない						
	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	47.8	22.8	15.4	12.3	1.7
よく聞いてくれる	100.0	50.7	21.6	13.4	12.4	1.8
まあまあ聞いてくれる	100.0	42.9	25.6	18.7	11.9	0.9
あまり聞いてくれない	100.0	28.6	28.6	23.8	14.3	4.8
ぜんぜん聞いてくれない	100.0	50.0	10.0	20.0	10.0	10.0

■表側：学校の先生はあなたの話を聞いてくれますか。						
■表頭：⑥自分の将来が楽しみだ						
	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	57.0	22.7	11.7	6.7	1.9
よく聞いてくれる	100.0	61.3	22.0	9.8	4.8	2.0
まあまあ聞いてくれる	100.0	51.6	25.6	12.8	8.7	1.4
あまり聞いてくれない	100.0	23.8	19.0	38.1	14.3	4.8
ぜんぜん聞いてくれない	100.0	30.0	0.0	30.0	40.0	0.0

A：とてもそう思う B：どちらかというそう思う  
C：あまりそう思わない D：そう思わない E：無回答

■表側：学校の先生はあなたの話を聞いてくれると思いますか。  
 ■表頭：①がんばれば、むくわれる

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	33.1	43.9	15.2	7.3	0.5
よく聞いてくれる	100.0	43.3	39.4	12.1	4.9	0.3
まあまあ聞いてくれる	100.0	23.3	51.3	16.8	7.9	0.7
あまり聞いてくれない	100.0	18.8	36.2	27.5	17.4	0.0
ぜんぜん聞いてくれない	100.0	22.2	27.8	25.0	22.2	2.8

■表側：学校の先生はあなたの話を聞いてくれると思いますか。  
 ■表頭：②自分は価値のある人間だと思う

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	14.5	36.4	33.8	14.5	0.7
よく聞いてくれる	100.0	18.4	39.3	30.4	11.3	0.6
まあまあ聞いてくれる	100.0	10.2	36.0	39.2	14.0	0.7
あまり聞いてくれない	100.0	14.5	20.3	26.1	39.1	0.0
ぜんぜん聞いてくれない	100.0	11.1	22.2	27.8	36.1	2.8

■表側：学校の先生はあなたの話を聞いてくれると思いますか。  
 ■表頭：③自分は家族に大事にされている

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	53.1	35.5	7.9	3.0	0.4
よく聞いてくれる	100.0	63.0	29.9	4.9	1.9	0.3
まあまあ聞いてくれる	100.0	44.5	42.6	10.2	2.1	0.5
あまり聞いてくれない	100.0	34.8	31.9	20.3	13.0	0.0
ぜんぜん聞いてくれない	100.0	38.9	36.1	5.6	16.7	2.8

■表側：学校の先生はあなたの話を聞いてくれると思いますか。  
 ■表頭：④不安に感じることはない

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	22.2	29.9	28.6	18.7	0.5
よく聞いてくれる	100.0	28.1	29.9	26.4	15.4	0.3
まあまあ聞いてくれる	100.0	15.6	33.1	31.3	19.3	0.7
あまり聞いてくれない	100.0	17.4	15.9	29.0	37.7	0.0
ぜんぜん聞いてくれない	100.0	25.0	8.3	27.8	36.1	2.8

■表側：学校の先生はあなたの話を聞いてくれると思いますか。  
 ■表頭：⑤孤独を感じることはない

	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	34.8	31.0	21.9	11.5	0.7
よく聞いてくれる	100.0	43.9	27.5	19.3	8.7	0.7
まあまあ聞いてくれる	100.0	25.8	36.3	24.5	12.7	0.7
あまり聞いてくれない	100.0	29.0	21.7	24.6	24.6	0.0
ぜんぜん聞いてくれない	100.0	16.7	33.3	25.0	22.2	2.8

■表側：学校の先生はあなたの話を聞いてくれると思いますか。  
 ■表頭：⑥自分の将来が楽しみだ

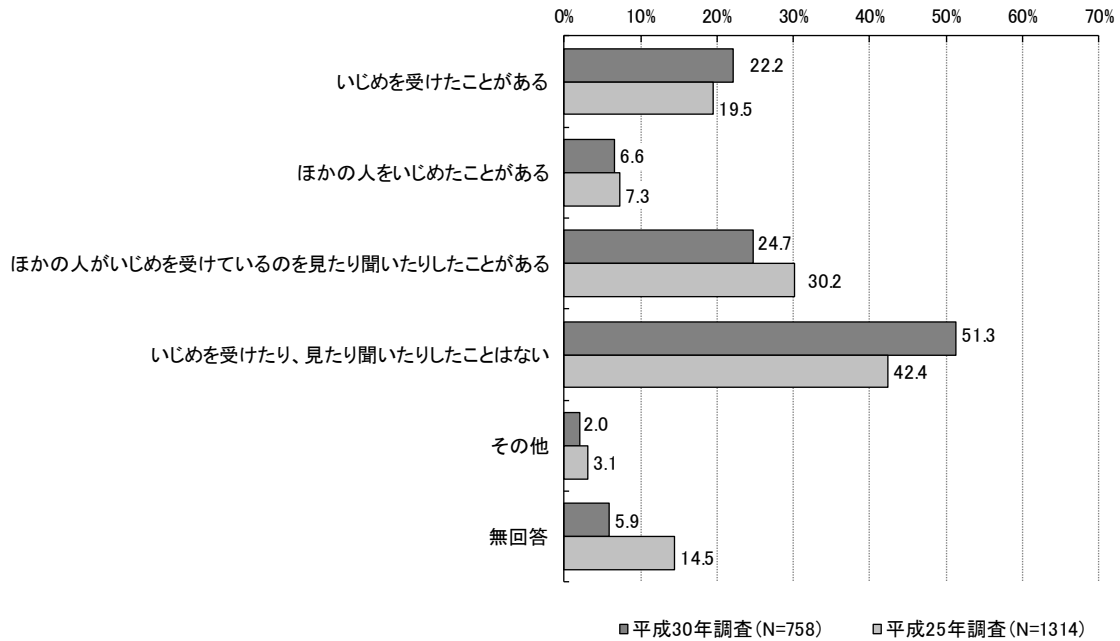
	合計	A	B	C	D	E
全体	100.0	30.2	33.4	23.9	11.9	0.5
よく聞いてくれる	100.0	37.0	33.0	21.3	8.4	0.3
まあまあ聞いてくれる	100.0	24.3	34.7	27.5	12.7	0.7
あまり聞いてくれない	100.0	20.3	33.3	20.3	26.1	0.0
ぜんぜん聞いてくれない	100.0	13.9	22.2	22.2	38.9	2.8

A：とてもそう思う B：どちらかというと思う  
 C：あまりそう思わない D：そう思わない E：無回答

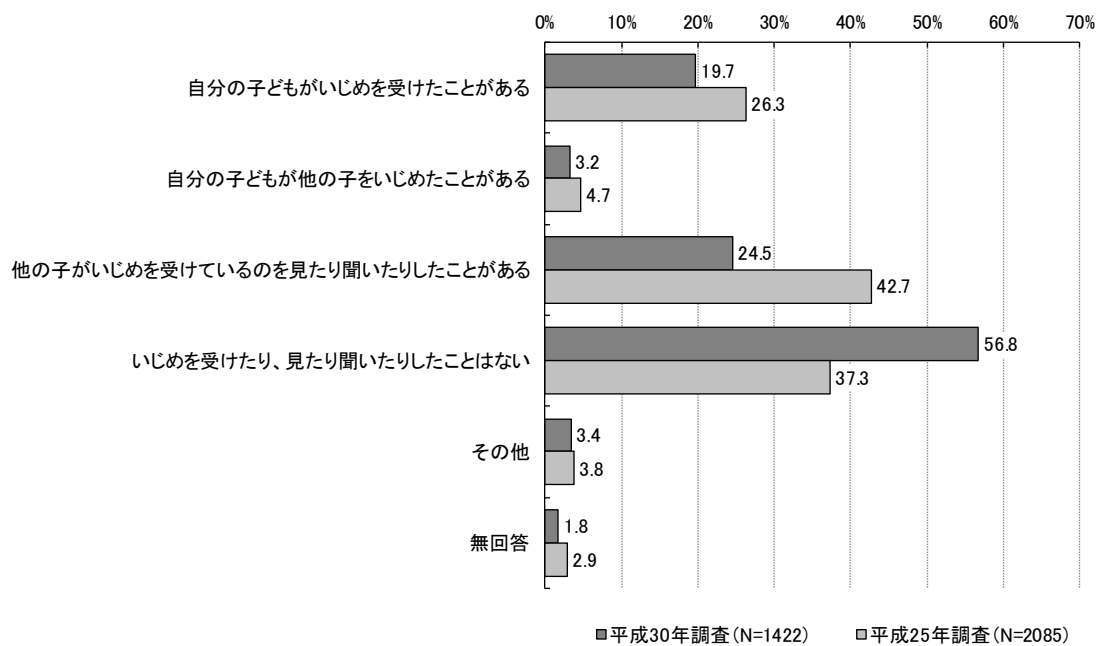
## ② いじめの実態

- いじめ実態をみると、平成 25 年調査と比較して、小学 4～6 年生、小学生保護者ともに、「いじめを受けたり、見たり聞いたりしたことはない」という回答が上昇している。中学生、中学生保護者についても、同様の結果である。
- 一方で、小学生 4～6 年生では、「いじめを受けたことがある」が 22.2%と 2.7 ポイント上昇しているものの、小学生保護者では 26.3%から 19.7%へ 6.6 ポイント低下している。

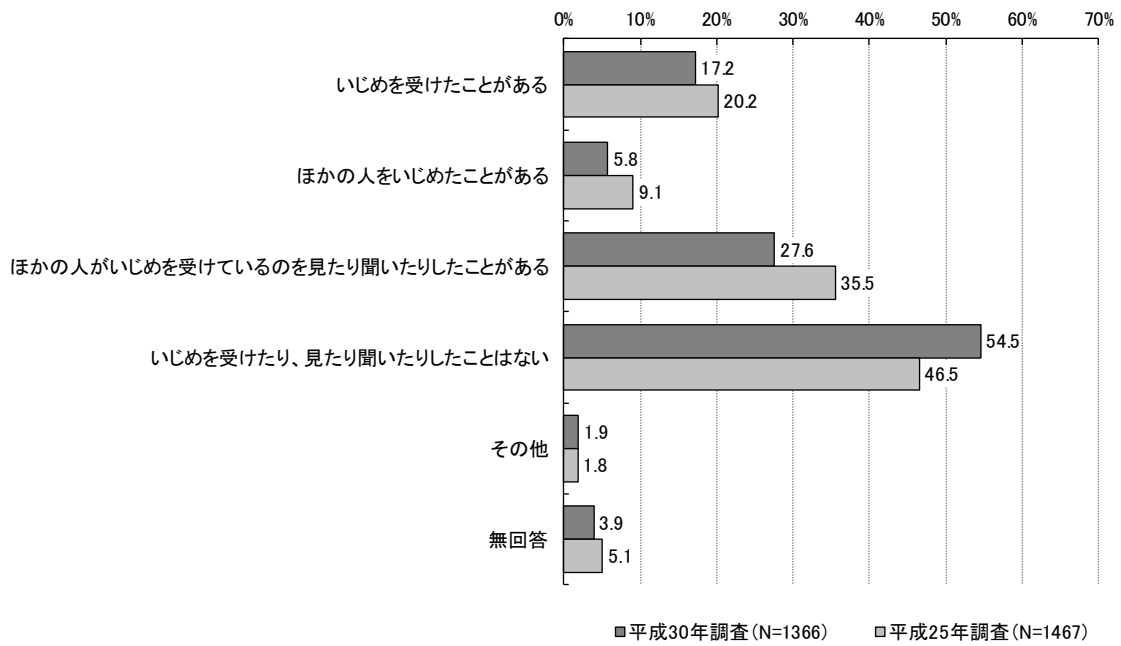
<小学 4～6 年生：問 19>



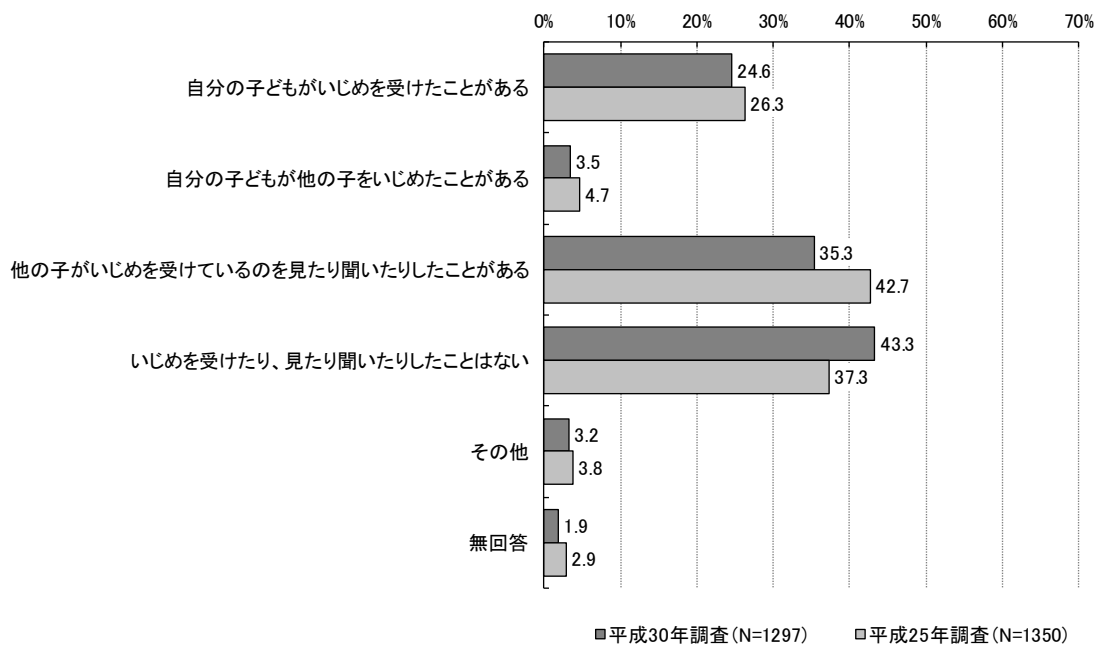
<小学生保護者：問 31>



<中学生：問 20>



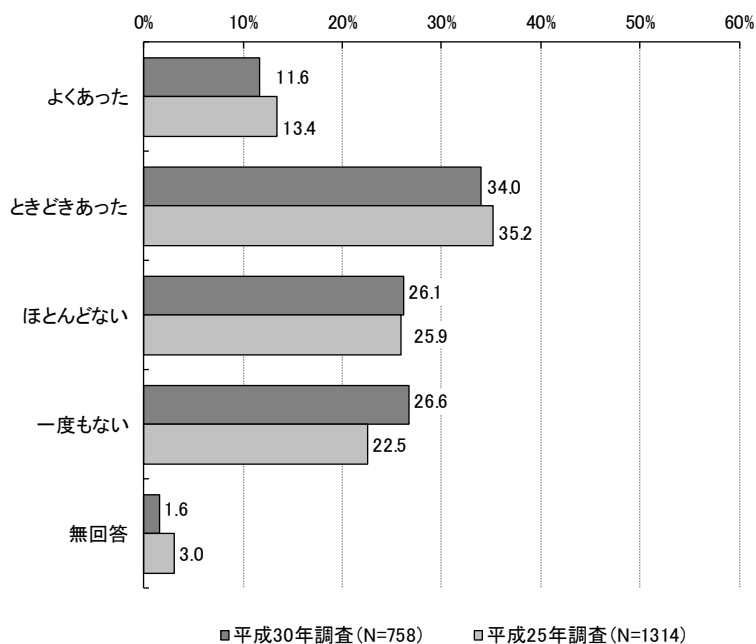
<中学生保護者：問 22>



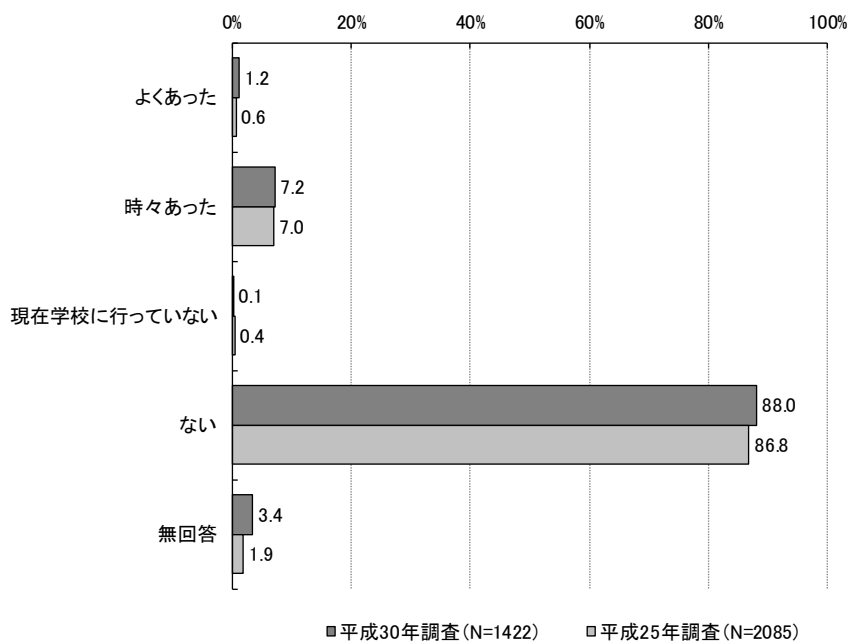
### ③ 不登校の実態

○不登校の実態をみると、不登校にはなっていないものの、学校へ行きたくないことが「よくあった」「ときどきあった」と回答している子どもが5割程度となっていることが分かる。

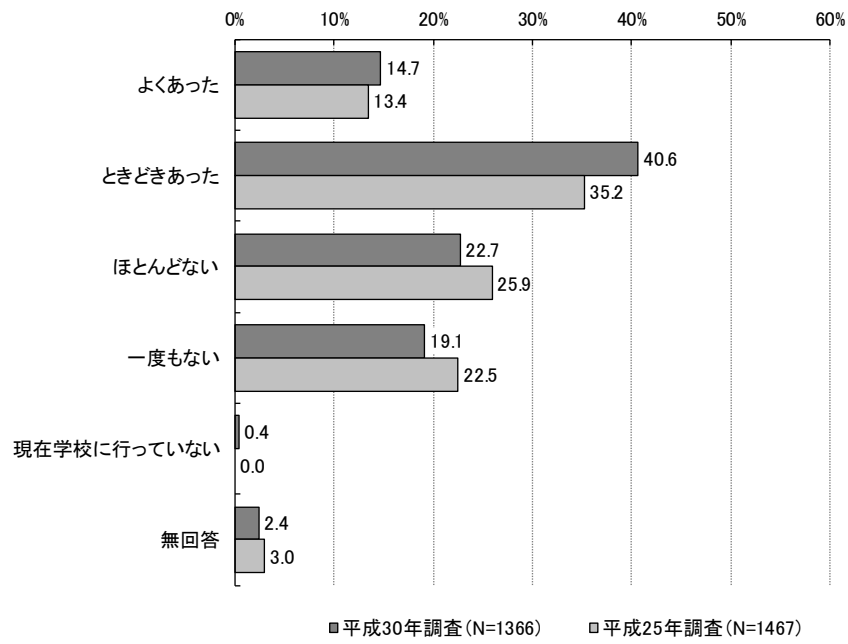
<小学4～6年生：問20>



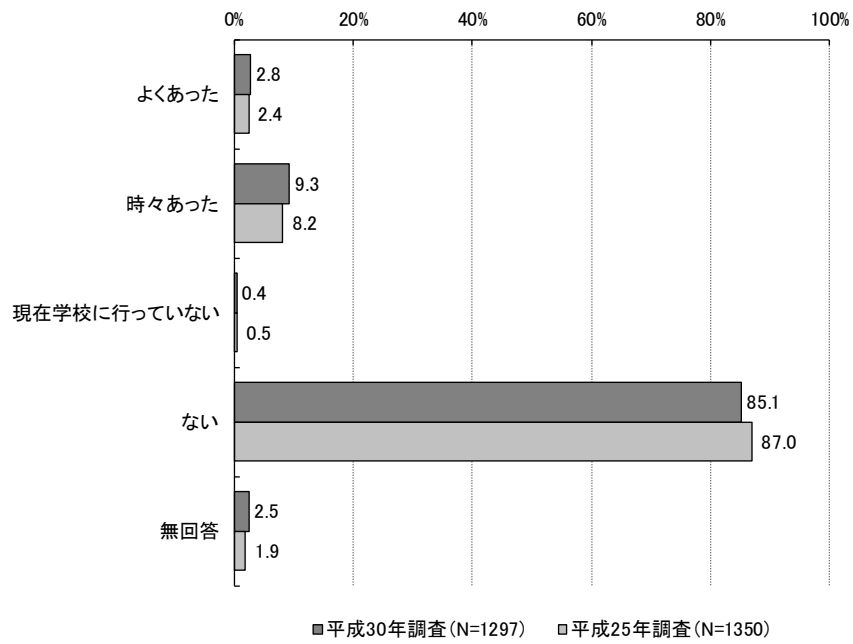
<小学生保護者：問32>



<中学生：問 21>



<中学生保護者：問 23>

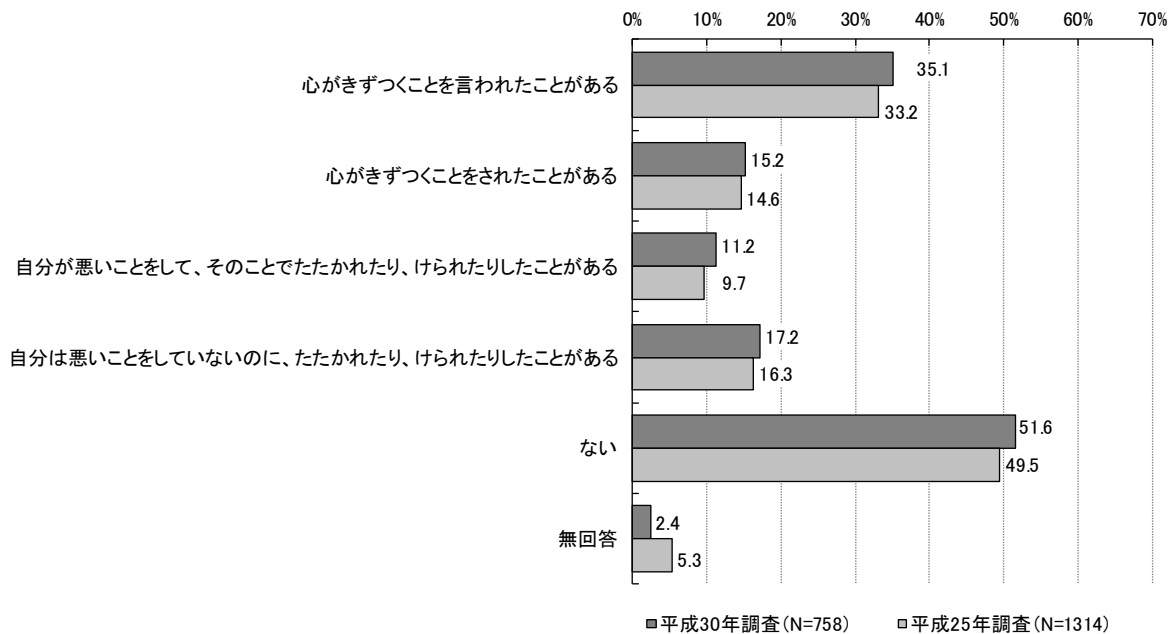




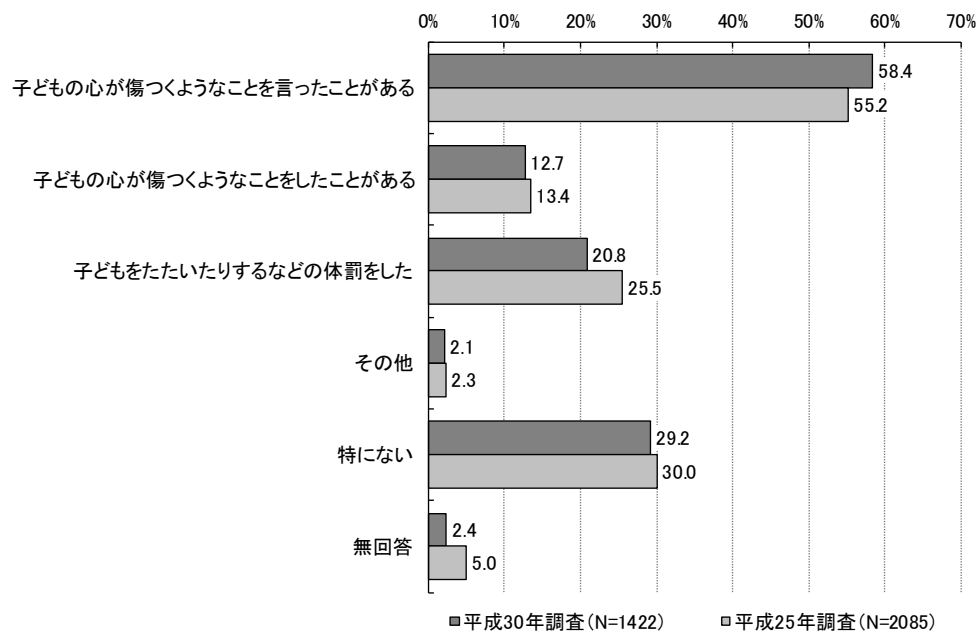
#### ④ 嫌なことをされたり言われたこと

○小学生保護者、中学生保護者ともに、「子どもの心が傷つくようなことを言ったことがある」が5割以上であり、平成25年調査と比較してもわずかに上昇している。

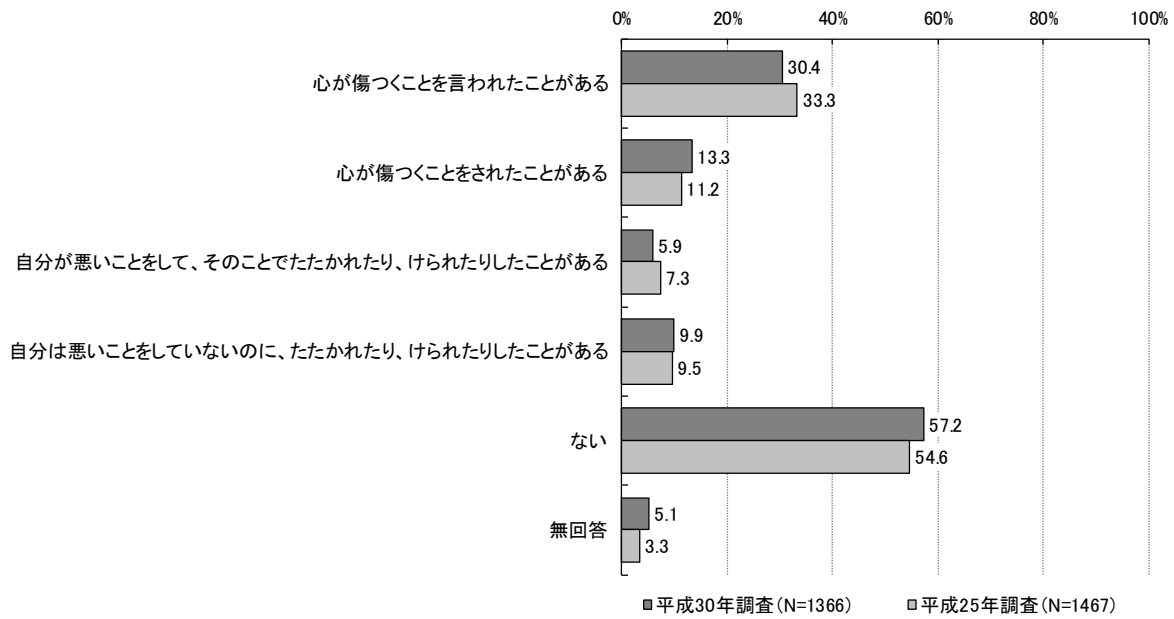
<小学4～6年生：問31>



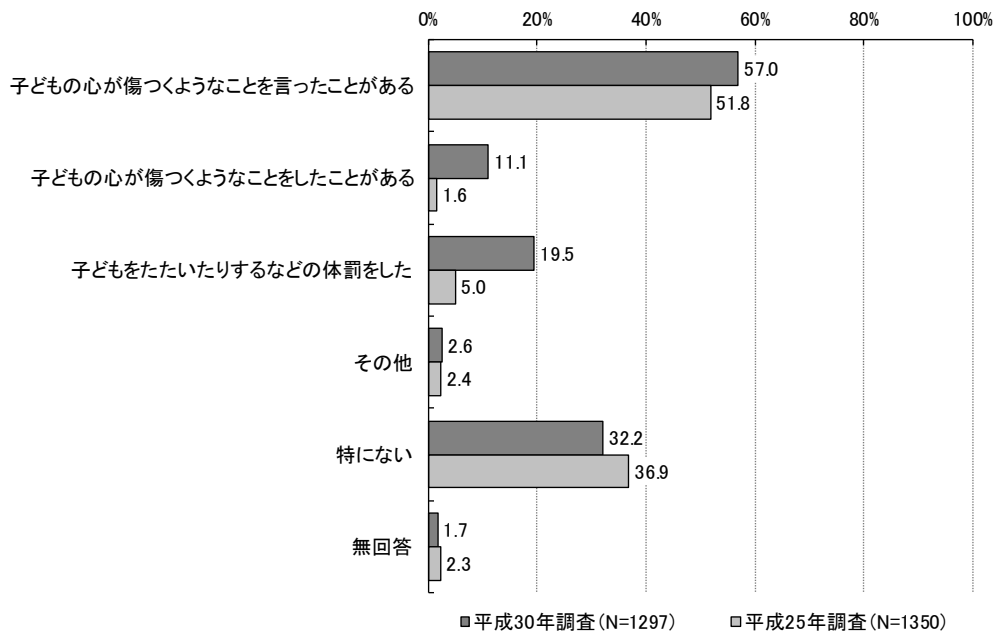
<小学生保護者：問36>



<中学生：問 31>



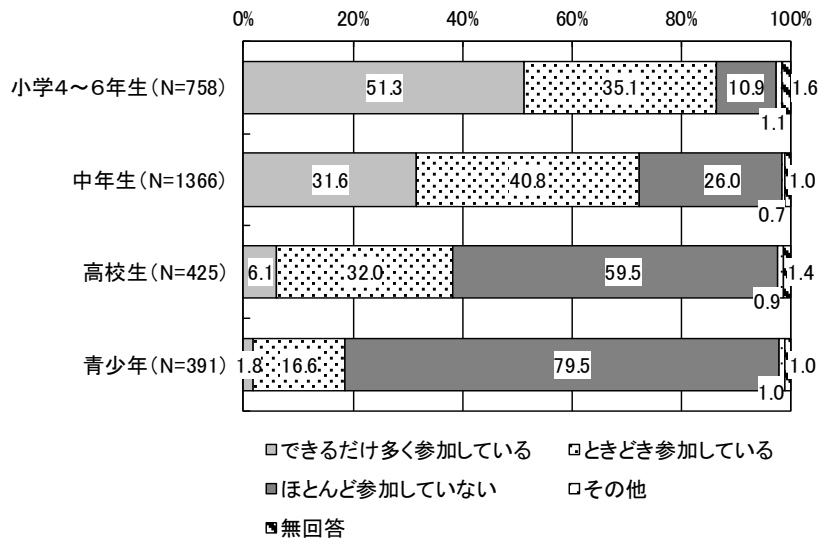
<中学生保護者：問 26>



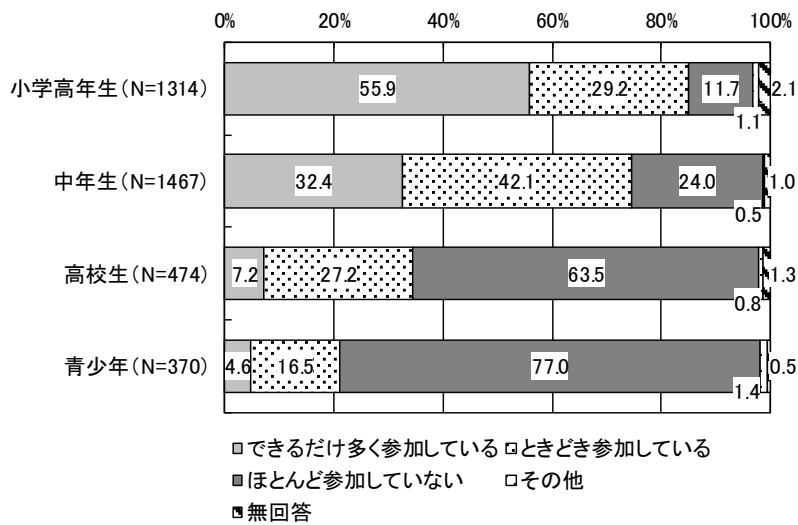
## ⑤ 地域の行事や活動への参加頻度

○地域の行事や活動への参加頻度について、「できるだけ多く参加している」は小学4～6年生で51.3%、中学生31.6%、高校生で6.1%、青少年で1.8%であり、いずれも平成25年調査と比較して低くなっている。

<小学4～6年生：問21、中学生：問22、高校生：問22、青少年：問9>



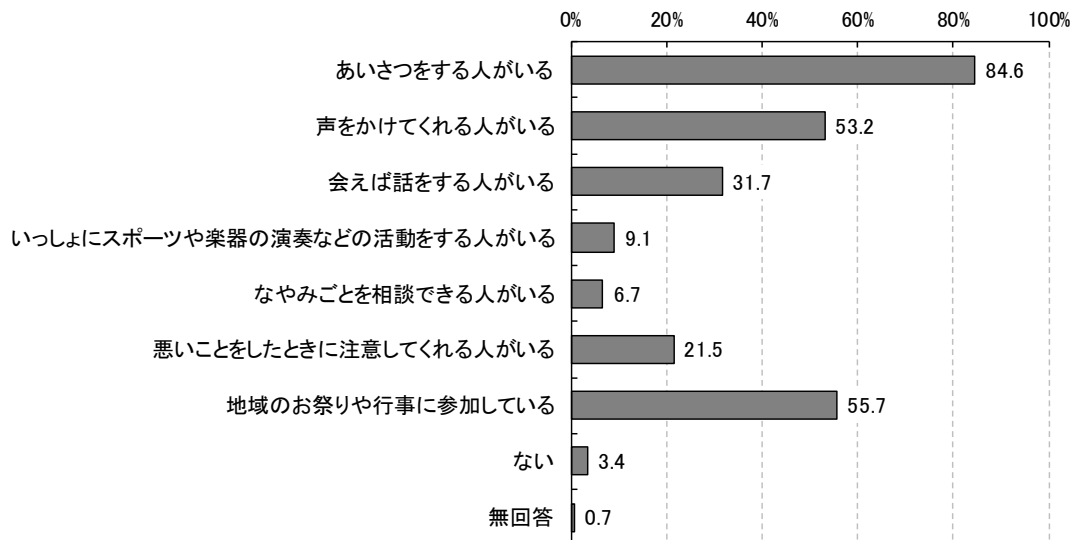
### 【平成25年調査】



## ⑥ 近所や地域の大人とすること

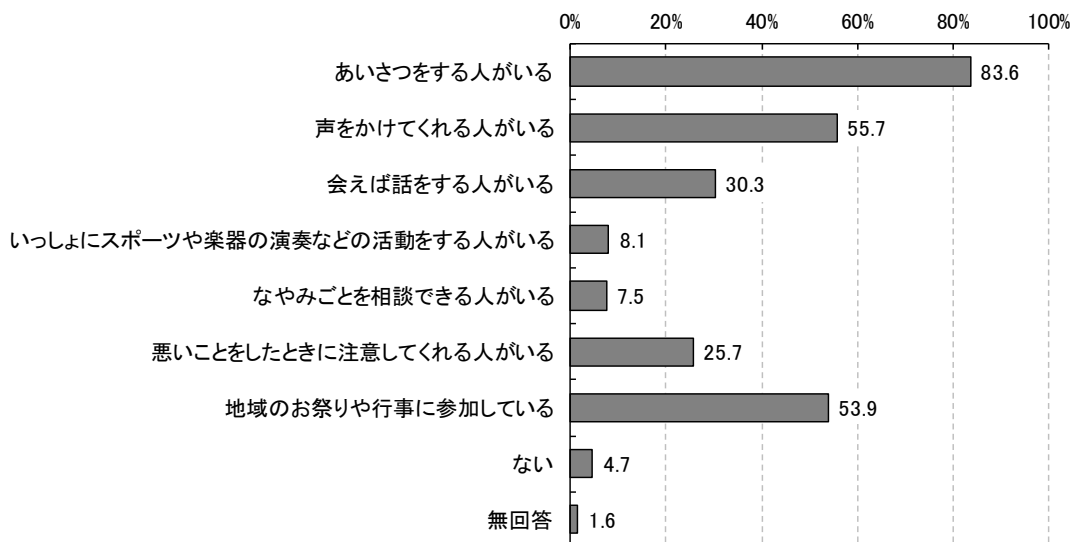
○近所や地域の大人とすることについて、「あいさつをする人がいる」が 84.6%で最も高く、次いで「地域のお祭りや行事に参加している」が 55.7%、「声をかけてくれる人がいる」が 53.2%となっており、平成 25 年調査と比較して大きな変化は見られない。

<小学 4～6 年生：問 22>



平成 30 年調査 (N=758)

### 【平成 25 年調査】



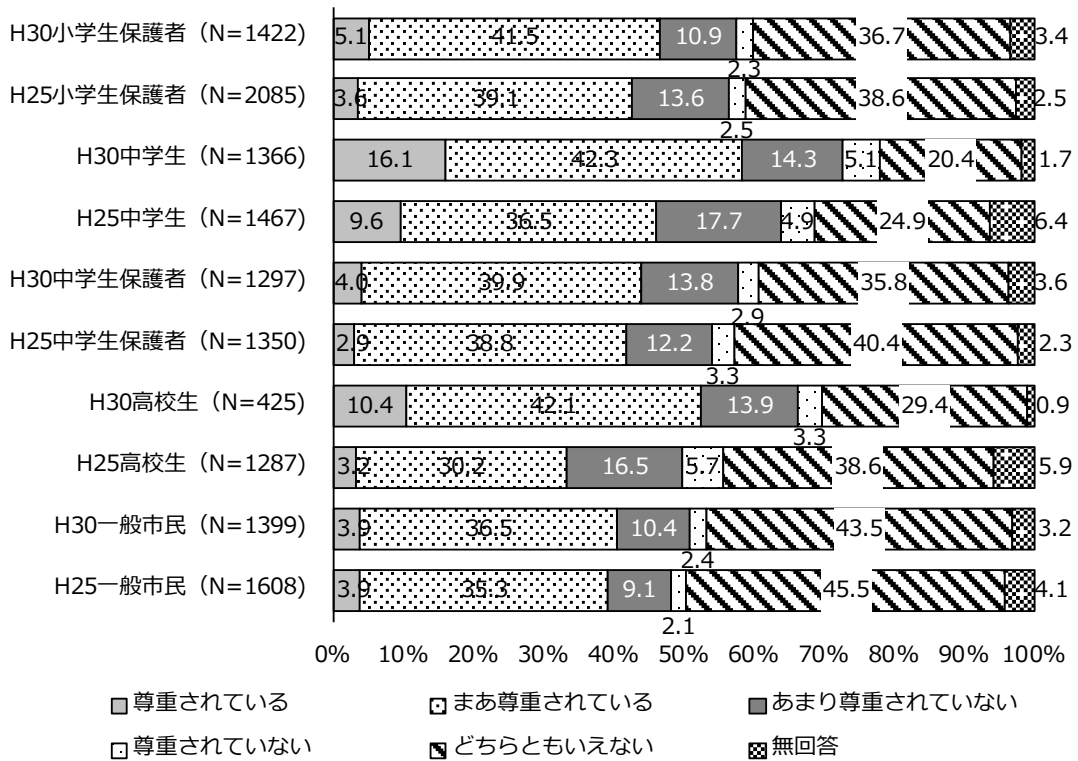
平成 25 年調査 (N=1314)

## 6 子どもの権利について

### ① 豊田市における「子どもの権利」の尊重に関する現状認識

○「子どもの権利」の尊重に関する現状認識は、中学生及び高校生で、「尊重されている」「まあ尊重されている」を合わせて58.4%、52.5%であり、平成25年調査から10ポイント以上上昇している。

<小学生保護者：問39、中学生：問35、中学生保護者：問29、高校生：問35、一般市民：問19>

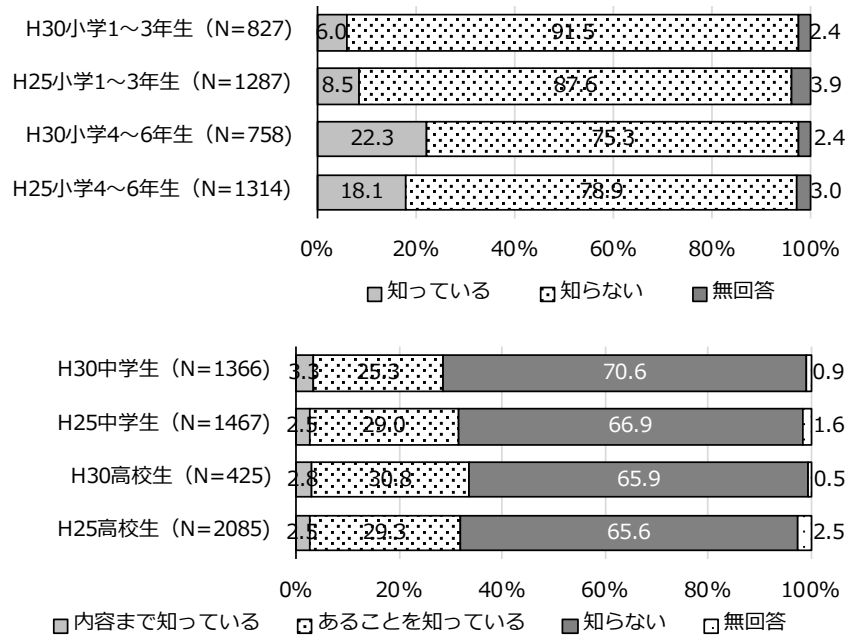


## ② 「豊田市子ども条例」「とよた子どもの権利相談室」の認知度

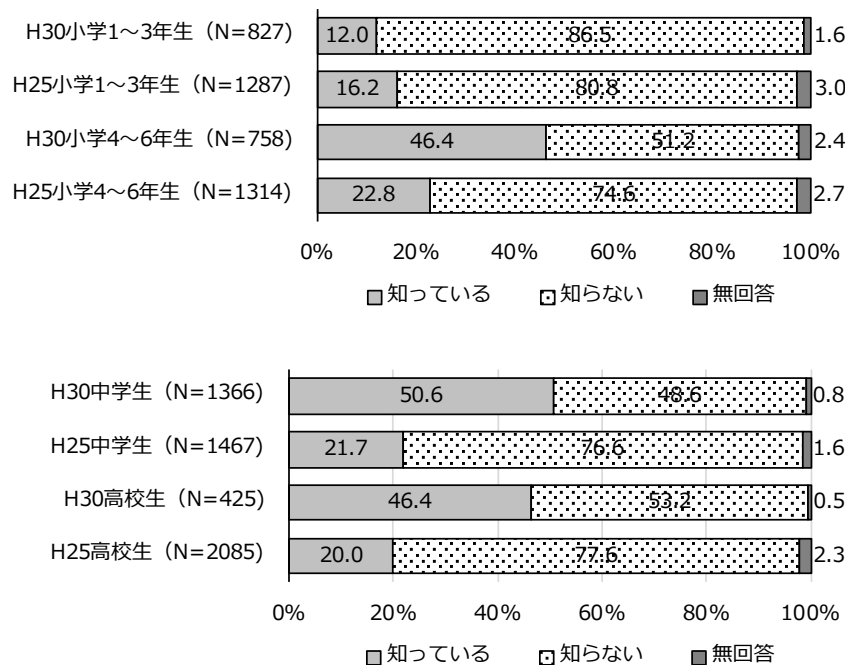
○「とよた子どもの権利相談室」の認知度は、小学4～6年生、中学生、高校生で認知度が大きく上昇している。

<小学1～3年生：問 19, 20、小学4～6年生：問 32, 33、中学生：問 32, 33、高校生：問 32, 33>

### ■ 「豊田市子ども条例」の認知度



### ■ 「とよた子どもの権利相談室」の認知度



### ③ 大切にしたいと思う「子どもの権利」

○特に大切にしたい権利は、中学生及び高校生では「差別されないこと」、大学生では「家族が仲良く、一緒に過ごす時間をもつこと」、青少年から一般市民では「安心して生活できること」が最も高くなっている。

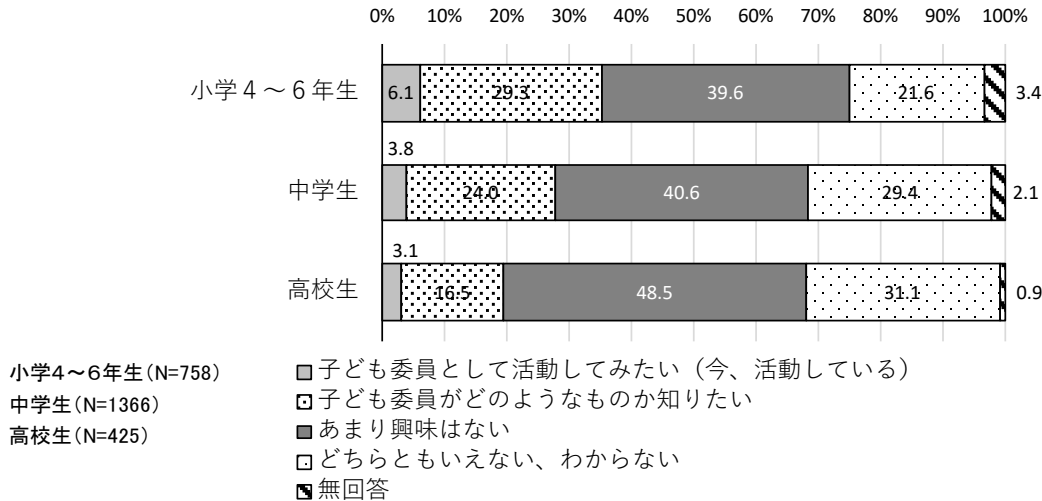
<小学4～6年生：問 34、小学生保護者：問 38、中学生：問 34、中学生保護者：問 28、  
高校生：問 34、大学生：問 22、青少年：問 23、一般市民：問 18>

	中学生 (N=1366)	高校生 (N=425)	大学生 (N=123)	青少年 (N=391)	小学生保護者 (N=1422)	中学生保護者 (N=1297)	一般市民 (N=1399)
差別されないこと	55.4	47.3	35.0	37.6	24.5	31.5	40.1
家族が仲良く、一緒に過ごす時間をもつこと	24.2	19.1	36.6	34.8	39.5	30.1	36.7
自分のことは自分で決められること	16.9	22.8	22.8	16.9	20.2	24.4	11.1
子どもが知りたいと思うことが隠されず、知ることができること	5.9	7.8	10.6	7.7	3.6	3.9	3.4
自分の考えをいつでも自由に言えること	15.8	15.1	23.6	15.3	27.1	21.4	22.1
年齢にふさわしい活動の機会が用意されること	1.6	2.1	8.1	4.1	5.5	7.3	6.9
自由にグループをつくり集まれること	3.7	1.9	3.3	1.3	0.4	0.5	0.9
自分の秘密（プライバシー）が守られること	21.8	21.4	11.4	9.7	5.0	7.9	4.1
自分らしさが認められること	20.0	22.8	30.1	33.5	40.9	41.6	27.2
暴力や言葉で傷つけられないこと	24.1	26.1	24.4	29.9	24.5	25.1	33.7
障がいのある子どもが差別されないで暮らせること	22.0	19.5	8.9	16.1	9.8	10.5	22.6
夢に向かって挑戦し、失敗しても再度挑戦すること	16.8	13.6	13.8	19.4	20.5	22.1	19.2
休む時間や自由な時間をもつこと	20.5	22.8	14.6	12.0	5.2	5.6	5.4
安心して生活できること	23.8	29.2	28.5	44.8	53.2	50.9	50.1
特になし	4.2	3.8	1.6	1.3	0.4	0.8	1.1
無回答	1.5	0.9	2.4	1.5	2.2	0.9	0.8

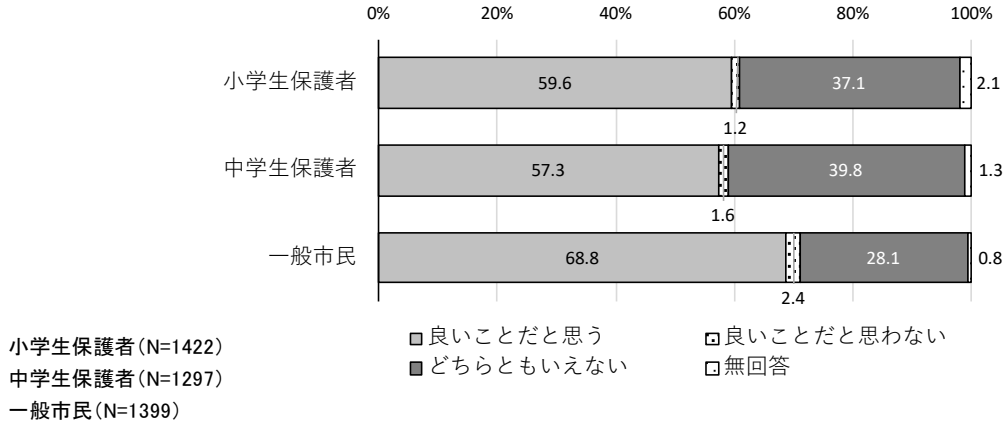
#### ④ 「子ども会議（子ども委員）」の活動への関心

- 「子ども会議(子ども委員)」の活動について、小学4～6年生では29.3%、中学生では24.0%、高校生では16.5%が「子ども委員がどのようなものか知りたい」と回答している。
- 小学生保護者、中学生保護者の約6割、一般市民の約7割が「良いことだと思う」と回答している。

<小学4～6年生：問35、中学生：問36、高校生：問36>



<小学生保護者：問34、中学生保護者：問25、一般市民：問15>

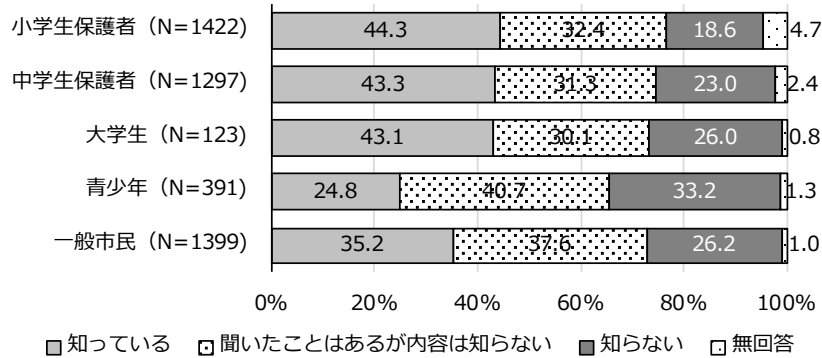




## ⑤ 「子どもの貧困」の認知度

○「子どもの貧困」については、小学生及び中学生保護者、大学生では4割以上が「知っている」と回答している。

<小学生保護者：問 41、中学生保護者：問 31、大学生：問 23、青少年：問 24、一般市民：問 20>



## ⑥ 「子どもの貧困」は誰を取り巻く問題か

○「子どもの貧困」は誰を取り巻く問題かについては、小学生及び中学生保護者、一般市民では「家庭全員」が最も多く、大学生、青少年では「家庭と地域」が最も高くなっている。

<小学生保護者：問 41-1、中学生保護者：問 31-1、大学生：問 23-1、

青少年：問 24-1、一般市民：問 20-1>

	小学生保護者 (N=1091)	中学生保護者 (N=968)	大学生 (N=90)	青少年 (N=256)	一般市民 (N=1018)
子ども個人	10.9	8.1	7.8	7.4	7.0
家庭全員	56.0	53.9	30.0	30.1	43.7
家庭と地域	20.2	21.0	31.1	33.2	30.0
地域	6.8	9.5	20.0	16.0	10.7
その他	4.8	6.3	6.7	7.0	6.3
無回答	1.4	1.2	4.4	6.3	2.4

## ⑦ 「子どもの貧困」に対して必要な支援

- 「子どもの貧困」に対して必要な支援としては、いずれも「衣食住など生活・福祉の支援」が最も高くなっている。その他、小学生及び中学生保護者では「学校や学習習慣など教育の支援」、青少年では「家庭での過ごし方や親子関係などの子育ての支援」、一般市民では「居場所や見守りなど地域の支援」が比較的高くなっている。

<小学生保護者：問 41-2、中学生保護者：問 31-2、大学生：問 23-2、

青少年：問 24-2、一般市民：問 20-2>

	小学生保護者 (N=1091)	中学生保護者 (N=968)	大学生 (N=90)	青少年 (N=256)	一般市民 (N=1018)
衣食住など生活・福祉の支援	54.8	51.9	54.4	61.7	59.6
学校や学習習慣など教育の支援	38.0	38.8	45.6	35.5	45.9
家庭での過ごし方や親子関係などの子育ての支援	31.3	28.8	32.2	43.0	39.5
友人関係の構築やコミュニケーションの	13.1	10.2	25.6	22.3	19.9
家計や所得などの経済の支援	39.0	38.6	53.3	50.8	41.0
居場所や見守りなど地域の支援	36.5	36.8	34.4	39.8	46.0
その他	2.4	2.3	1.1	2.7	2.6
無回答	12.8	15.3	3.3	2.0	2.7

## 7 豊田市に対する印象について

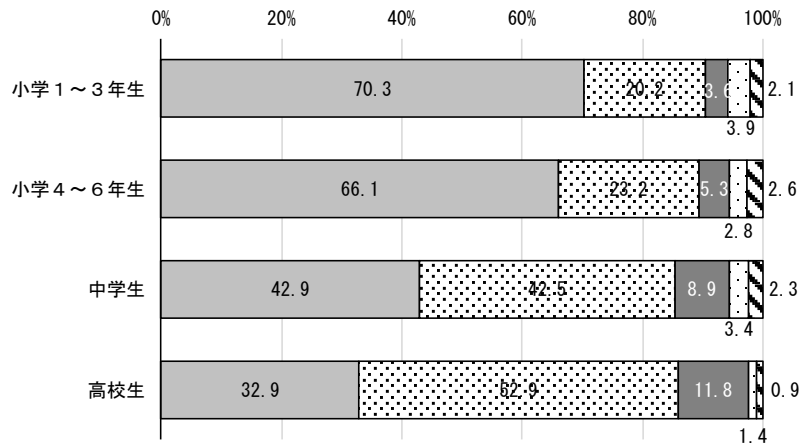
### ① 住みよいまち／安心・安全なまち／いじめのないまち

○住みよいまちについては、小学1～3年生では70.3%、小学4～6年生では66.1%、中学生では42.9%、高校生では32.9%が「そう思う」と回答している。

○安心・安全なまち、いじめのないまちについては、いずれも平成25年調査と比較して「そう思う」という回答が上昇している。

<小学1～3年生：問21～23、小学4～6年生：問40～42、中学生：問51～53、高校生：問51～53>

#### ■住みよいまち



小学1～3年生 (N=827)

小学4～6年生 (N=758)

中学生 (N=1366)

高校生 (N=425)

□ 思う

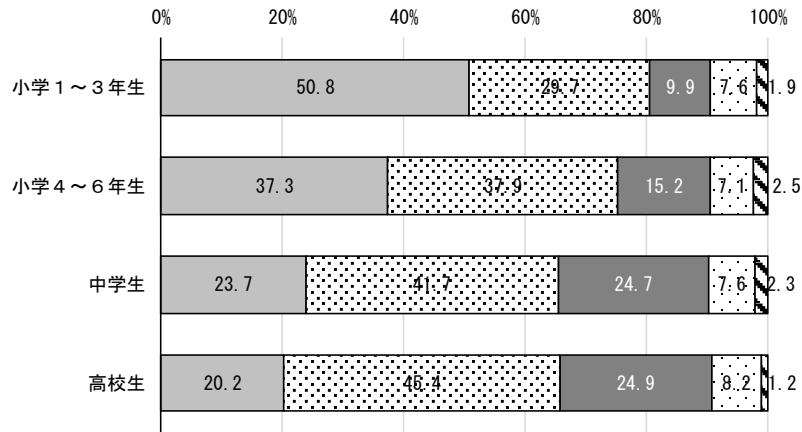
▨ どちらかといえば思わない

■ 無回答

▩ どちらかといえば思う

□ 思わない

■ 安心・安全なまち



小学1～3年生 (N=827)

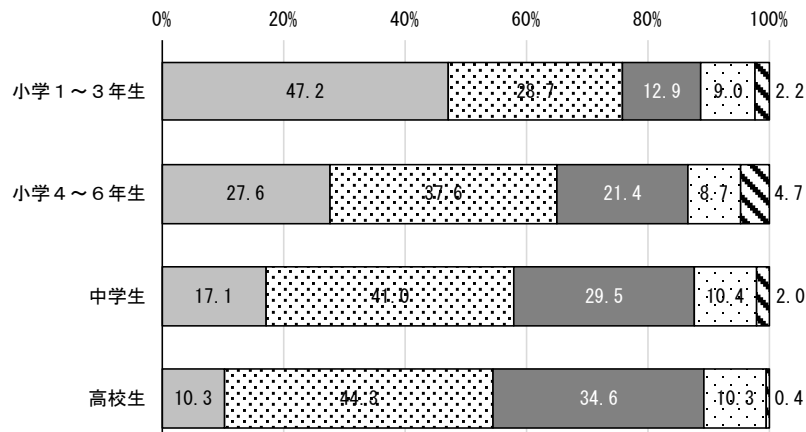
小学4～6年生 (N=758)

中学生 (N=1366)

高校生 (N=425)

□ 思う  
 □ どちらかといえば思う  
 ■ どちらかといえば思わない  
 □ 思わない  
 ■ 無回答

【平成25年調査】



小学1～3年生 (N=1287)

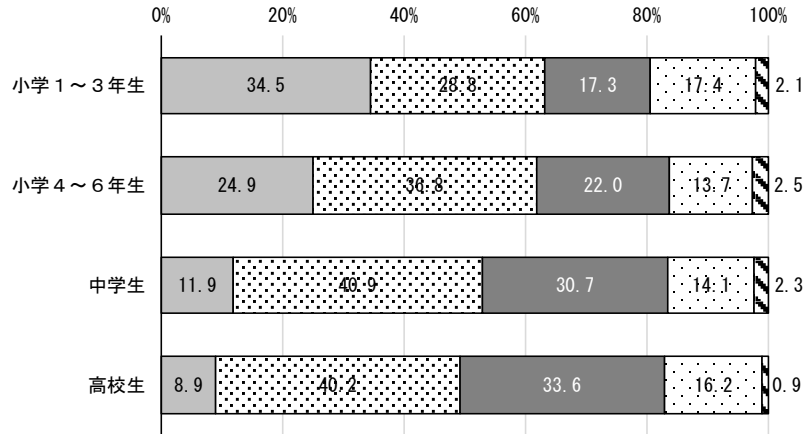
小学4～6年生 (N=1314)

中学生 (N=1467)

高校生 (N=474)

□ 思う  
 □ どちらかといえば思う  
 ■ どちらかといえば思わない  
 □ 思わない  
 ■ 無回答

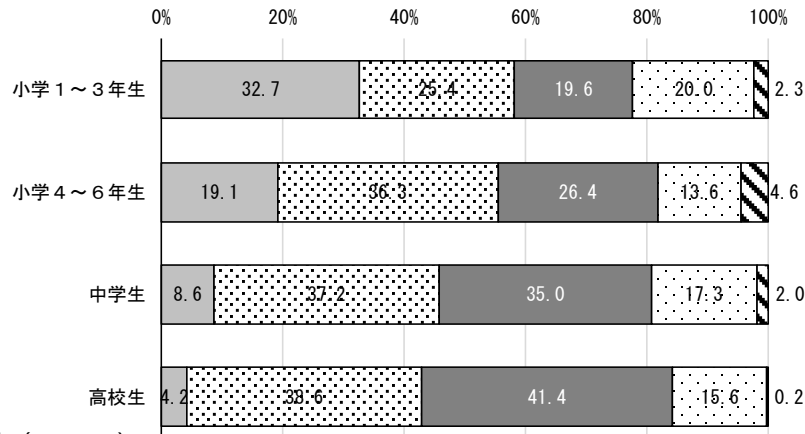
■いじめのないまち



小学1～3年生 (N=827)  
 小学4～6年生 (N=758)  
 中学生 (N=1366)  
 高校生 (N=425)

□ 思う  
 ■ どちらかといえば思う  
 ▨ どちらかといえば思わない  
 □ 思わない  
 ■ 無回答

【平成 25 年調査】



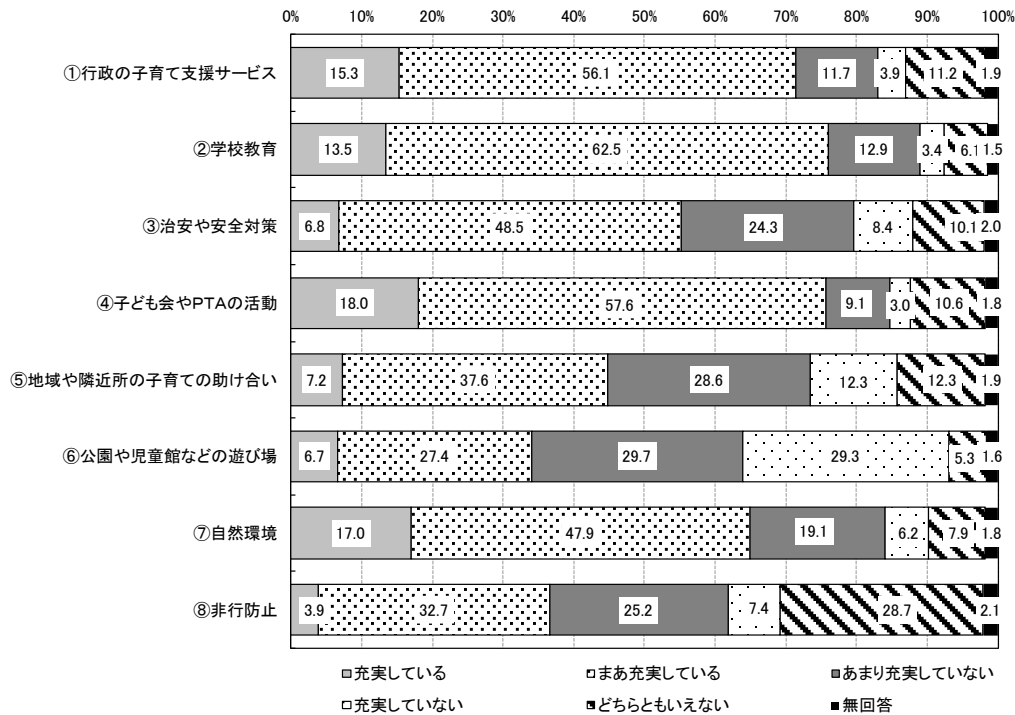
小学1～3年生 (N=1287)  
 小学4～6年生 (N=1314)  
 中学生 (N=1467)  
 高校生 (N=474)

□ 思う  
 ■ どちらかといえば思う  
 ▨ どちらかといえば思わない  
 □ 思わない  
 ■ 無回答

## ② 子どもが暮らしやすく健全に育っていけるまちだと思うか

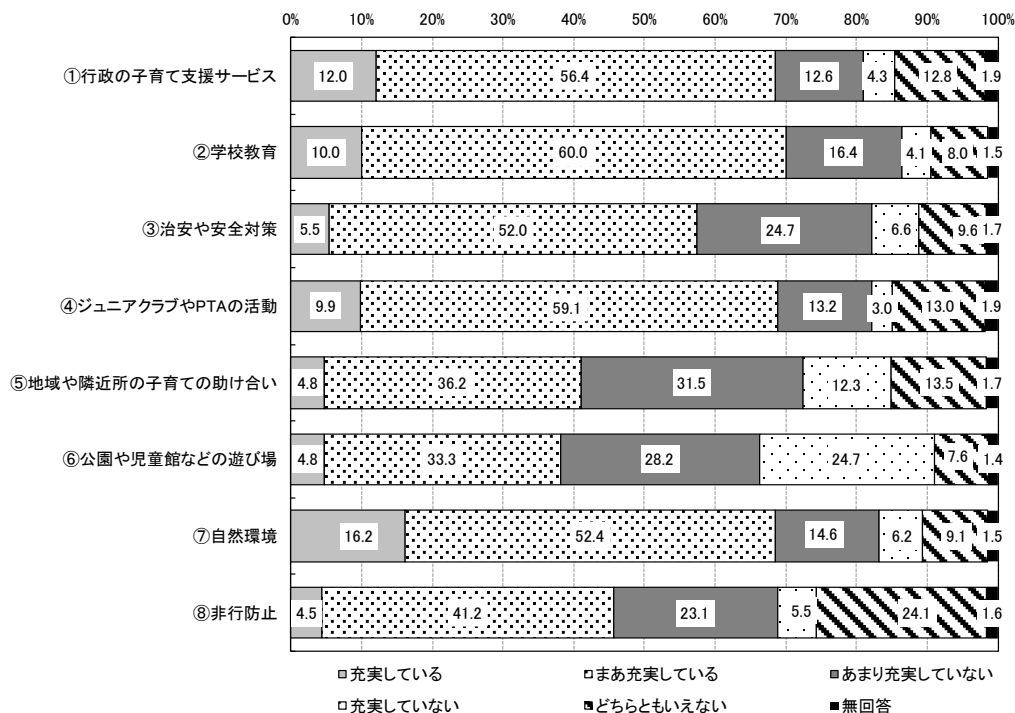
○「充実している」「まあ充実している」を合わせて、充実しているという回答が多かったものとしては、①行政の子育て支援サービス、②学校教育、④子ども会やPTAの活動、⑦自然環境がある。一方で、「あまり充実していない」「充実していない」を合わせて、充実していないという回答が多かったものとしては、⑥公園や児童館などの遊び場、⑤地域や隣近所の子育ての助け合いがある。

<小学生保護者：問 29>



平成 30 年調査 (N=1422)

<中学生保護者：問 20>

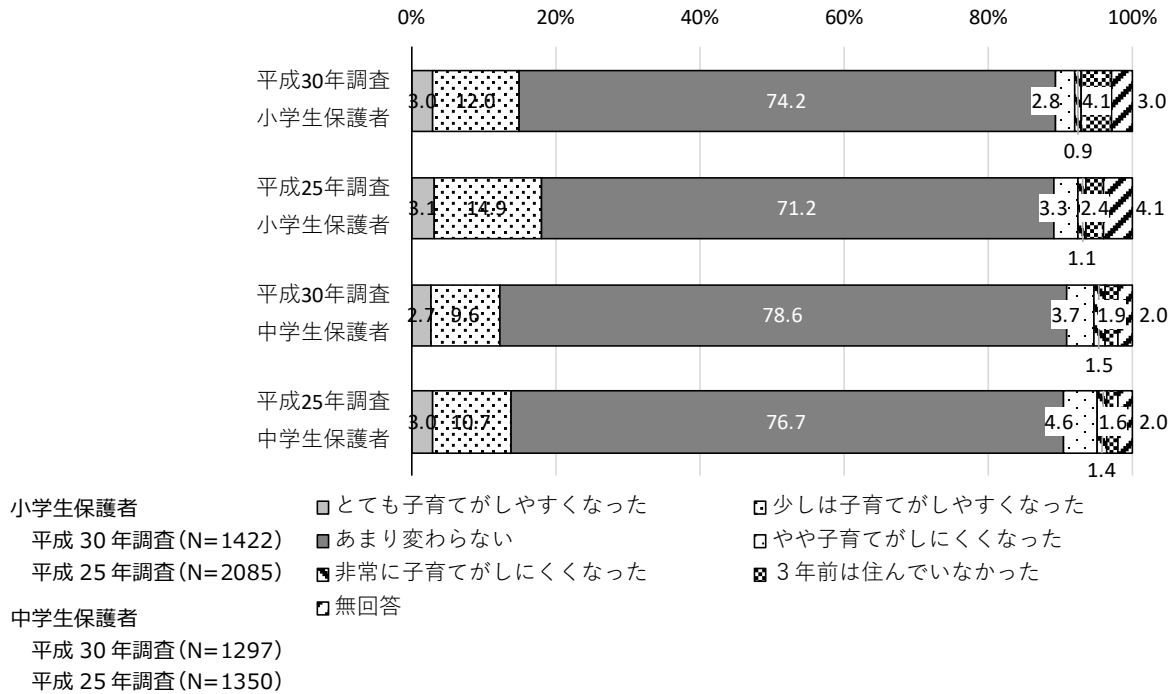


平成 30 年調査 (N=1297)

### ③ 3年前と比べて子育てしやすいまちになったか

○3年前と比べて子育てしやすいまちになったかについては、小学生保護者、中学生保護者ともに、平成25年調査と同様、「あまり変わらない」という回答が7割以上となっている。

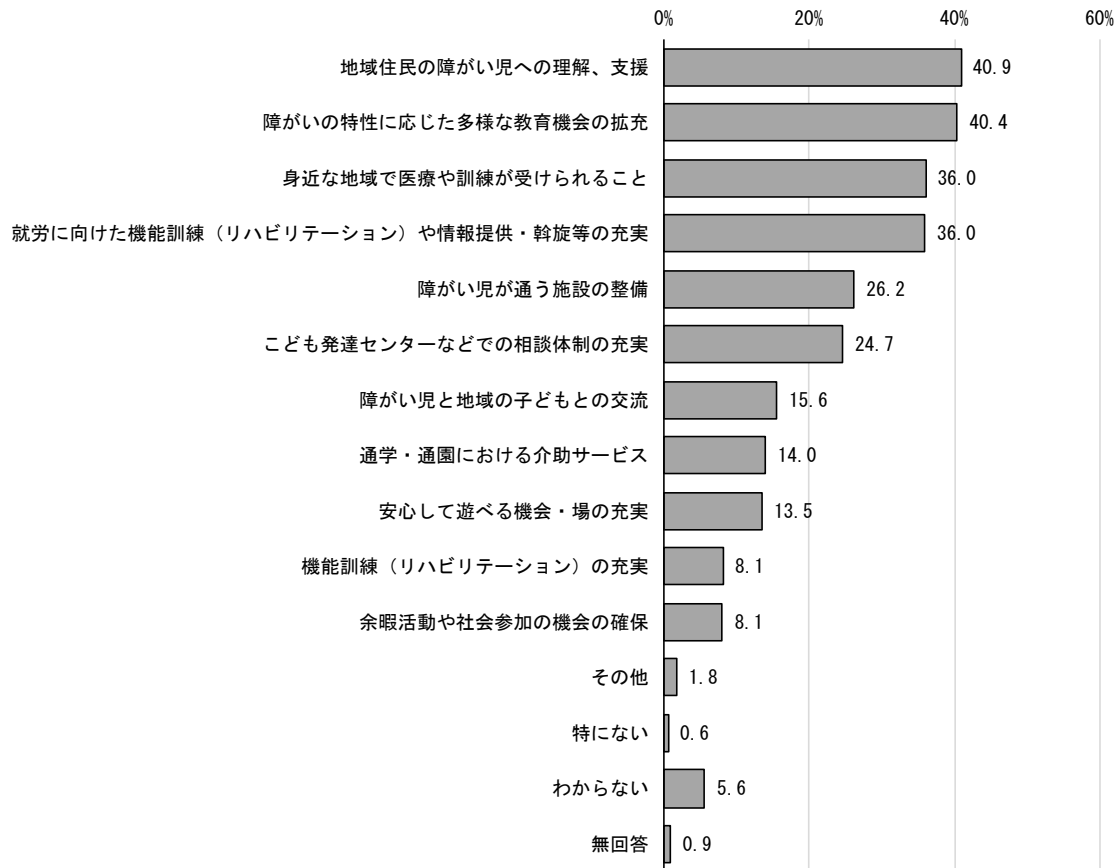
<小学生保護者：問30、中学生保護者：問21>



#### ④ 障がいのある子どもが地域で育っていくために必要なこと

○障がいのある子どもが地域で育っていくために必要なこととして、「地域住民の障がい児への理解、支援」が 40.9%と最も高く、次いで「障がいの特性に応じた多様な教育機会の拡充」が 40.4%、「身近な地域で医療や訓練が受けられること」「就労に向けた機能訓練や情報提供・斡旋等の充実」が 36.0%となっている。

<一般市民：問 22>



平成 30 年調査 (N=1399)